

平成 27 年 度

主 要 施 策 の 成 果 説 明 書

佐 渡 市

目 次

平成27年度佐渡市歳入歳出決算の概要	-----	1
1 各会計別決算の状況	-----	2
2 一般会計について	-----	3
(1) 歳入の状況	-----	3
○ 財源構成	-----	4
○ 市税の状況	-----	5
(2) 歳出の状況	-----	6
○ 目的別内訳	-----	6
○ 性質別内訳	-----	7
(3) 基金現在高	-----	9
(4) 主要施策の成果	-----	10
2款 総務費	-----	10
3款 民生費	-----	22
4款 衛生費	-----	29
5款 労働費	-----	31
6款 農林水産業費	-----	32
7款 商工費	-----	39
8款 土木費	-----	42
9款 消防費	-----	46
10款 教育費	-----	47
11款 災害復旧費	-----	52
12款 公債費	-----	54
経済対策事業(平成27年度分)	-----	55
経済対策事業(平成26年度からの繰越分)		
地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業(平成27年度分)	-----	58
地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業(平成26年度から の繰越分)		
3 国民健康保険特別会計について	-----	62
4 後期高齢者医療特別会計について	-----	64
5 介護保険特別会計について	-----	65
6 簡易水道特別会計について	-----	68
7 下水道特別会計について	-----	69
8 歌代の里特別会計について	-----	70
9 すこやか両津特別会計について	-----	71

平成27年度佐渡市歳入歳出決算の概要

平成27年度決算の状況

○一般会計決算		(前年度決算)
歳入額	<u>491億4,721万9千円</u>	(536億2,344万5千円)
歳出額	<u>476億9,364万6千円</u>	(517億8,826万8千円)
○特別会計決算(11会計合計)		
歳入額	<u>230億3,902万7千円</u>	
歳出額	<u>221億3,213万2千円</u>	
○普通会計決算		
歳入額	<u>488億5,640万7千円</u>	
歳出額	<u>474億283万4千円</u>	

平成27年度一般会計決算の特色

1 決算の規模が前年度を下回りました。

歳入では、財政調整基金繰入金の減により繰入金が減額となったほか、総合体育館建設事業の完了に伴う国庫支出金及び市債の減額などから、前年度比44億7,622万6千円の減額となりました。

歳出では、総合体育館建設事業、相川支所・相川消防署庁舎等建設事業などの完了に伴う普通建設事業費の減少などから前年度比40億9,462万2千円の減額となりました。

2 実質収支が黒字となりました。

厳しい財政環境のもと歳出のより効率的な執行に努めた結果、実質収支は9億8,115万6千円 ※2ページ参照(前年度9億888万2千円)の黒字となりました。なお、前年度実質収支との差額である単年度収支はプラス7,227万4千円となりました。

3 地方債現在高が減少しました。

一般会計における地方債現在高は611億2,868万円となり、前年度に比べ4億8,606万4千円減少しました。合併特例債発行の減が主な要因となります。

4 積立金現在高が増加しました。(定額運用基金を除く。)

後年度の円滑な財政運営のために、財政調整基金や減債基金への積立てを行ったことなどから、積立金の現在高は231億663万7千円となり、前年度比16億2,707万7千円増加しました。

1 各会計別決算の状況

区 分	予 算 現 額	歳 入 決 算 額		歳 出 決 算 額		翌 年 度 繰 越 財 源	差 引 残 額
		金 額	収入率	金 額	執行率		
一 般 会 計	51,083,996,645 ^円	49,147,218,681 ^円	96.2%	47,693,645,766 ^円	93.4%	472,417,300 ^円	981,155,615 ^円
国民健康保険 特別会計	8,212,359,000	8,321,601,104	101.3	7,991,045,474	97.3		330,555,630
後期高齢者医療 特別会計	724,230,000	694,869,886	95.9	684,689,852	94.5		10,180,034
介護保険 特別会計	8,641,245,000	8,632,636,461	99.9	8,302,289,314	96.1		330,347,147
簡易水道 特別会計	1,279,468,000	971,347,590	75.9	871,476,153	68.1	176,000	99,695,437
下水道 特別会計	3,684,153,000	3,373,970,651	91.6	3,245,922,828	88.1	47,545,000	80,502,823
歌代の里 特別会計	461,504,000	453,820,316	98.3	448,452,388	97.2		5,367,928
すこやか両津 特別会計	583,038,000	576,054,200	98.8	575,346,959	98.7		707,241
五十里財産区 特別会計	1,033,000	1,048,360	101.5	948,918	91.9		99,442
二宮財産区 特別会計	9,644,000	9,653,412	100.1	9,138,295	94.8		515,117
新畑野財産区 特別会計	2,825,000	3,516,242	124.5	2,709,033	95.9		807,209
真野財産区 特別会計	181,000	509,063	281.3	112,726	62.3		396,337
合 計	74,683,676,645	72,186,245,966	96.7	69,825,777,706	93.5	520,138,300	1,840,329,960

2 一般会計について

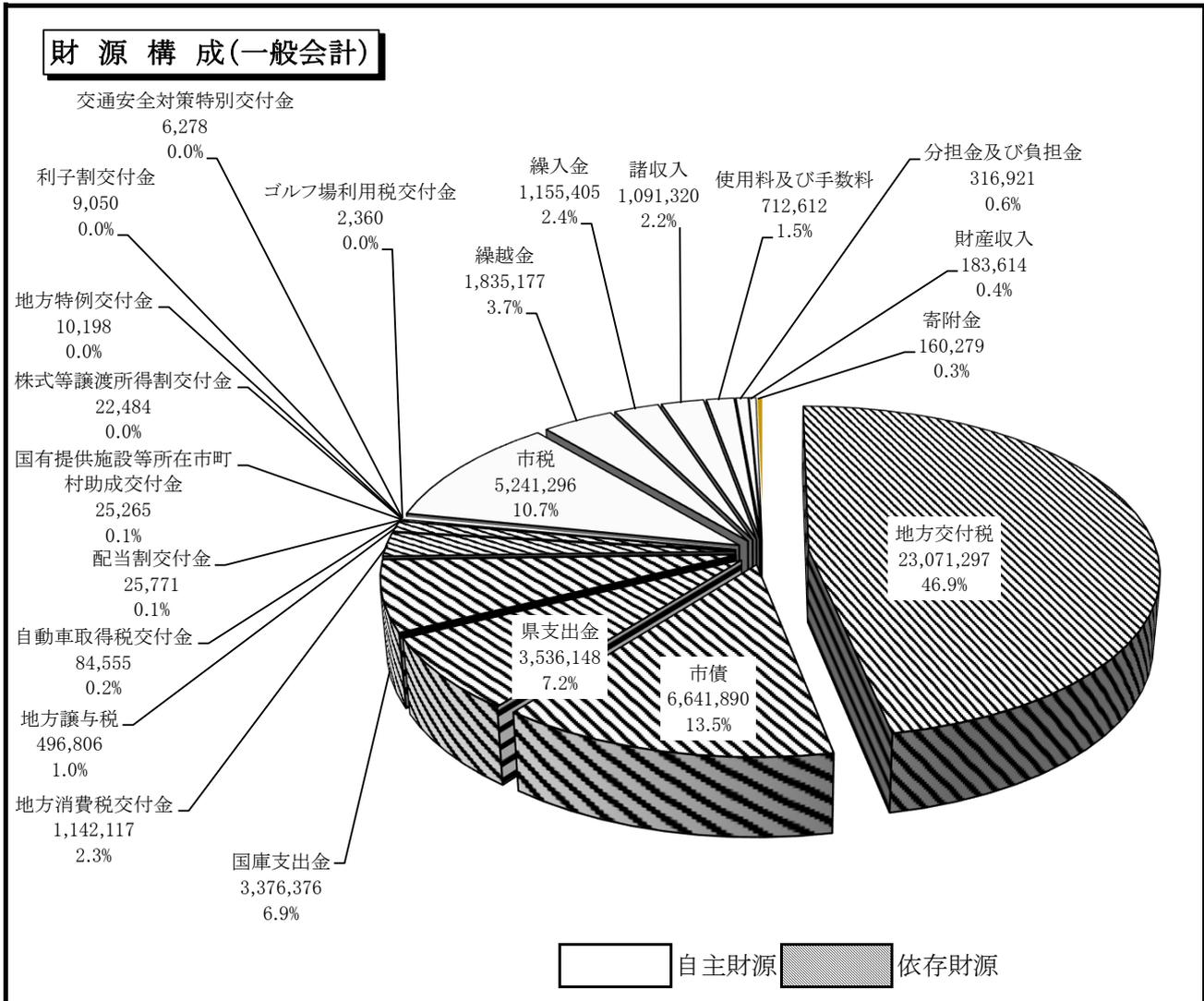
(1) 歳入の状況

(単位:千円、%)

項 目	平成27年度		平成26年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1. 市 税	5,241,296	10.7	5,410,987	10.1	△ 169,691	△ 3.1
2. 地 方 譲 与 税	496,806	1.0	473,647	0.9	23,159	4.9
3. 利 子 割 交 付 金	9,050	0.0	9,670	0.0	△ 620	△ 6.4
4. 配 当 割 交 付 金	25,771	0.1	33,202	0.1	△ 7,431	△ 22.4
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	22,484	0.0	17,631	0.0	4,853	27.5
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	1,142,117	2.3	712,355	1.3	429,762	60.3
7. ゴルフ場利用税交付金	2,360	0.0	2,222	0.0	138	6.2
8. 自動車取得税交付金	84,555	0.2	65,204	0.1	19,351	29.7
9. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	25,265	0.1	24,250	0.0	1,015	4.2
10. 地方特例交付金	10,198	0.0	9,965	0.0	233	2.3
11. 地 方 交 付 税	23,071,297	46.9	23,297,129	43.5	△ 225,832	△ 1.0
12. 交通安全対策特別交付金	6,278	0.0	6,371	0.0	△ 93	△ 1.5
13. 分担金及び負担金	316,921	0.6	358,632	0.7	△ 41,711	△ 11.6
14. 使用料及び手数料	712,612	1.5	702,552	1.3	10,060	1.4
15. 国 庫 支 出 金	3,376,376	6.9	4,188,789	7.8	△ 812,413	△ 19.4
16. 県 支 出 金	3,536,148	7.2	2,978,710	5.6	557,438	18.7
17. 財 産 収 入	183,614	0.4	970,486	1.8	△ 786,872	△ 81.1
18. 寄 附 金	160,279	0.3	90,371	0.2	69,908	77.4
19. 繰 入 金	1,155,405	2.4	3,459,655	6.5	△ 2,304,250	△ 66.6
20. 繰 越 金	1,835,177	3.7	2,004,066	3.7	△ 168,889	△ 8.4
21. 諸 収 入	1,091,320	2.2	1,256,016	2.3	△ 164,696	△ 13.1
22. 市 債	6,641,890	13.5	7,551,535	14.1	△ 909,645	△ 12.0
歳 入 合 計	49,147,219	100.0	53,623,445	100.0	△ 4,476,226	△ 8.3

○ 財 源 構 成

(単位:千円、%)



歳入は市税、諸収入、繰入金等、佐渡市自ら徴収又は収納することのできる「自主財源」と、地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税等、国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする「依存財源」に区分されます。

歳入総額のうち自主財源は106億9,662万4千円で、21.8%に当たります。前年度は142億5,276万5千円で歳入総額の26.6%でしたので、構成比では4.8ポイント自主財源の割合が低くなり、35億5,614万1千円減少しています。

また、依存財源は384億5,059万5千円で、78.2%に当たります。前年度は393億7,068万円で歳入総額の73.4%でしたので、構成比では4.8ポイント依存財源の割合が高くなりました。

歳入額全体では、財政調整基金繰入金の減により繰入金が減額となったほか、総合体育館建設事業の完了に伴う国庫支出金及び市債の減額などから44億7,622万6千円減少しています。

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費

(単位:千円)

経費区分	決算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他	社会保障財源化の市町村交付金	その他
社会福祉	3,022,552	1,572,705	9,400	181,272	192,202	1,066,973
社会保険(国保・介護等)	1,791,057	294,335	0	0	228,461	1,268,261
保健衛生	440,781	3,835	0	27,367	62,518	347,061
合計	5,254,390	1,870,875	9,400	208,639	483,181	2,682,295

※ 平成26年4月から引き上げられた地方消費税の増収分については、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています(平成26年1月24日付け総務省通知)。

○ 市 税 の 状 況

税 目	平成27年度			平成26年度			比 較	
	調定額 (千円)	収入額 (千円)	徴収率 (%)	調定額 (千円)	収入額 (千円)	徴収率 (%)	収入額	
							増減額(千円)	増減率(%)
1. 市民税	2,172,871	2,071,252	95.3	2,276,200	2,163,206	95.0	△ 91,954	△ 4.3
個 人	1,862,664	1,771,223	95.1	1,921,321	1,817,184	94.6	△ 45,961	△ 2.5
法 人	310,207	300,029	96.7	354,879	346,022	97.5	△ 45,993	△ 13.3
2. 固定資産税	3,109,294	2,524,480	81.2	3,182,028	2,588,009	81.3	△ 63,529	△ 2.5
固 定 資 産 税	3,095,653	2,510,839	81.1	3,168,224	2,574,205	81.3	△ 63,366	△ 2.5
国 有 資 産 等 所 在 市 町 村 交 付 金	13,641	13,641	100.0	13,804	13,804	100.0	△ 163	△ 1.2
3. 軽自動車税	227,912	213,057	93.5	228,580	212,443	92.9	614	0.3
4. 市たばこ税	395,783	395,783	100.0	408,354	408,354	100.0	△ 12,571	△ 3.1
5. 入湯税	37,894	36,724	96.9	38,975	38,975	100.0	△ 2,251	△ 5.8
合 計	5,943,754	5,241,296	88.2	6,134,137	5,410,987	88.2	△ 169,691	△ 3.1

(2) 歳出の状況

○ 目的別内訳

(単位:千円、%)

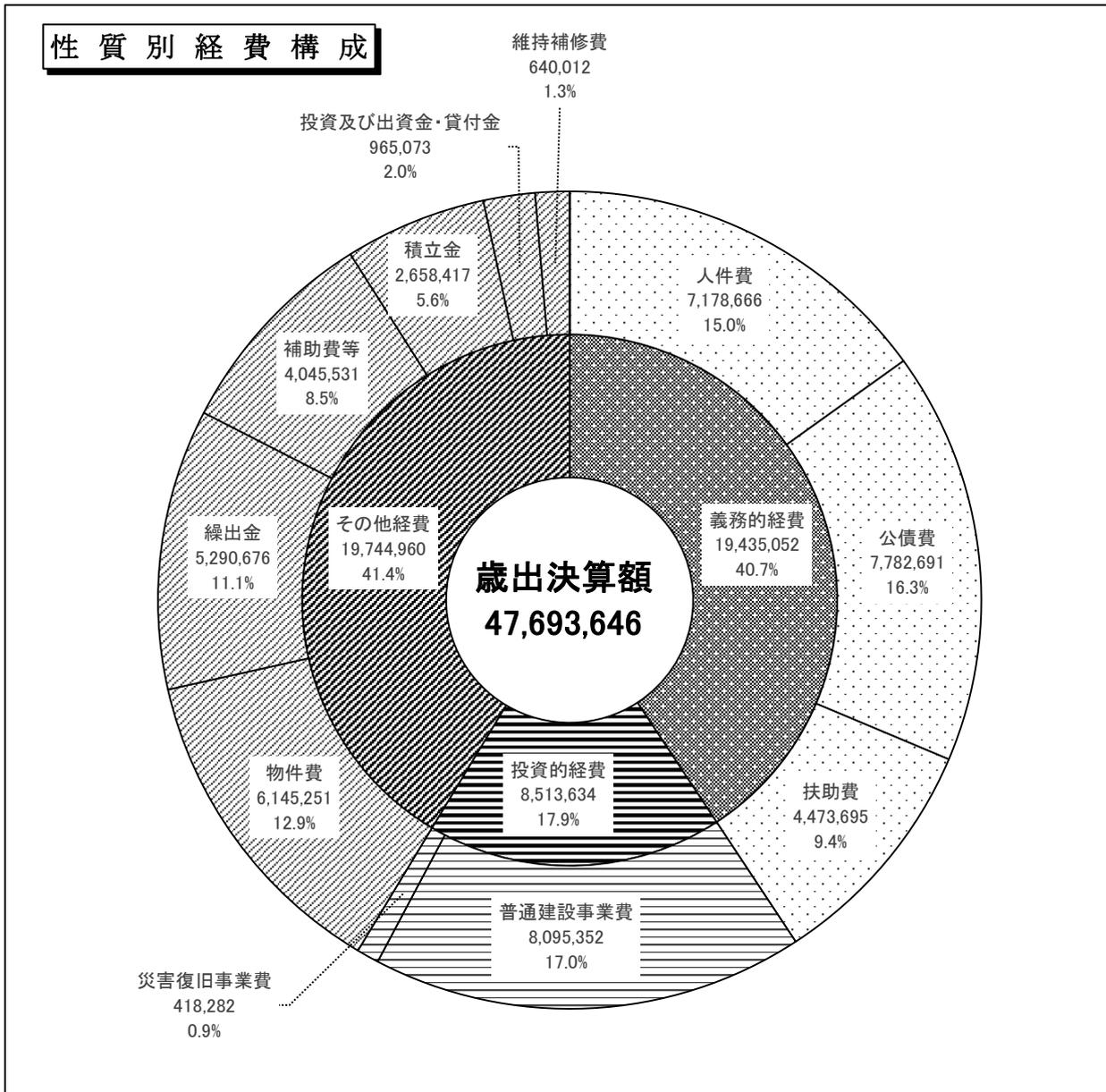
項 目	平成27年度		平成26年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1. 議 会 費	205,508	0.4	206,918	0.4	△ 1,410	△ 0.7
2. 総 務 費	7,791,432	16.4	8,889,735	17.2	△ 1,098,303	△ 12.4
3. 民 生 費	10,111,205	21.2	9,787,892	18.9	323,313	3.3
4. 衛 生 費	4,398,500	9.2	4,959,051	9.6	△ 560,551	△ 11.3
5. 労 働 費	61,998	0.1	18,614	0.0	43,384	233.1
6. 農 林 水 産 業 費	3,880,902	8.2	4,990,472	9.6	△ 1,109,570	△ 22.2
7. 商 工 費	1,829,178	3.8	1,729,157	3.3	100,021	5.8
8. 土 木 費	4,109,117	8.6	4,458,204	8.6	△ 349,087	△ 7.8
9. 消 防 費	2,592,004	5.4	2,509,738	4.8	82,266	3.3
10. 教 育 費	4,662,829	9.8	5,729,982	11.1	△ 1,067,153	△ 18.6
11. 災 害 復 旧 費	418,282	0.9	659,974	1.3	△ 241,692	△ 36.6
12. 公 債 費	7,632,691	16.0	7,848,531	15.2	△ 215,840	△ 2.8
13. 諸 支 出 金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳 出 合 計	47,693,646	100.0	51,788,268	100.0	△ 4,094,622	△ 7.9

○ 性質別内訳

(単位:千円、%)

項 目	平成 27 年度		平成 26 年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1. 人 件 費	7,178,666	15.0	7,268,889	14.0	△ 90,223	△ 1.2
2. 物 件 費	6,145,251	12.9	5,923,219	11.4	222,032	3.7
3. 維 持 補 修 費	640,012	1.3	645,048	1.3	△ 5,036	△ 0.8
4. 扶 助 費	4,473,695	9.4	4,455,279	8.6	18,416	0.4
5. 補 助 費 等	4,045,531	8.5	4,009,915	7.7	35,616	0.9
6. 公 債 費	7,782,691	16.3	7,998,531	15.5	△ 215,840	△ 2.7
7. 投資及び出資金・貸付金	965,073	2.0	1,174,077	2.3	△ 209,004	△ 17.8
8. 繰 出 金	5,290,676	11.1	5,250,219	10.1	40,457	0.8
9. 積 立 金	2,658,417	5.6	2,484,166	4.8	174,251	7.0
10. 普通建設事業費	8,095,352	17.0	11,918,951	23.0	△ 3,823,599	△ 32.1
11. 災害復旧事業費	418,282	0.9	659,974	1.3	△ 241,692	△ 36.6
12. 失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
13. 前年度繰上充用金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳 出 合 計	47,693,646	100.0	51,788,268	100.0	△ 4,094,622	△ 7.9

(単位:千円、%)



- ◆義務的経費…人件費、公債費、扶助費 (前年度比 2億8,764万7千円の減)
歳出のうち、その支出が義務付けられており、任意に削減することができない経費。
障害福祉サービス事業の増により扶助費が増加しましたが、勸奨退職の推進などにより人件費が減少したほか、公債費が減少したため、義務的経費は減額となりました。
- ◆投資的経費…普通建設事業費、災害復旧事業費 (前年度比 40億6,529万1千円の減)
歳出のうち、公共施設や道路など社会資本の形成のために支出された経費。
総合体育館建設事業、相川支所・相川消防署庁舎等建設事業などの完了により、普通建設事業費が減少したため、投資的経費は減額となりました。
- ◆その他経費…物件費、繰出金、補助費等、積立金、投資及び出資金・貸付金、維持補修費
上記以外の経費。 (前年度比 2億5,831万6千円の増)
水道事業会計に対する出資金が減少しましたが、物件費、特別会計に対する繰出金、減債基金への積立金が増加したため、その他経費は増額となりました。

(3) 基金現在高

1. 一般会計

(単位:千円、%)

区分	平成26年度 末 残 高	平成27年度中の増減		平成27年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
財政調整基金	7,971,896	992,922	47,309	8,917,509	945,613	11.9
減債基金	2,104,760	1,132,067	426,000	2,810,827	706,067	33.5
行政庁舎建設基金	21,426	5	0	21,431	5	0.0
地域福祉基金	68,027	16	0	68,043	16	0.0
トキ環境整備基金	147,839	53,207	41,942	159,104	11,265	7.6
国営・県営総合土地改良事業基金	366,644	86	4,079	362,651	△ 3,993	△ 1.1
産業振興基金	425,080	98	50,000	375,178	△ 49,902	△ 11.7
教育文化振興基金	1,067,148	16,460	127,470	956,138	△ 111,010	△ 10.4
地域振興基金	7,341,152	40,030	70,000	7,311,182	△ 29,970	△ 0.4
堀口基金	84,989	20,000	5,651	99,338	14,349	16.9
過疎地域自立促進特別事業基金	1,773,794	400,128	258,888	1,915,034	141,240	8.0
世界遺産推進基金	106,805	3,397	0	110,202	3,397	3.2
計	21,479,560	2,658,416	1,031,339	23,106,637	1,627,077	7.6

(定額運用基金)

(単位:千円、%)

区分	平成26年度 末 残 高	平成27年度中の増減		平成27年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
畜産振興基金	14,438	0	0	14,438	0	0.0
肉用牛特別導入事業基金	12,447	3	0	12,450	3	0.0
土地開発基金	1,003,635	291	0	1,003,926	291	0.0
計	1,030,520	294	0	1,030,814	294	0.0

2. 特別会計

(単位:千円、%)

区分	平成26年度 末 残 高	平成27年度中の増減		平成27年度 末 残 高	比較	
		積立額	取崩額		増減額	増減率
国民健康保険事業財政調整基金	3,803	184,535	0	188,338	184,535	4852.4
介護給付費準備基金	102,439	57,534	0	159,973	57,534	56.2
簡易水道施設整備基金	71,682	17	71,699	0	△ 71,682	△ 100.0
特別養護老人ホーム歌代の里運営基金	11,877	4	0	11,881	4	0.0
五十里財産区財政調整基金	14,334	883	0	15,217	883	6.2
二宮財産区財政調整基金	13,718	4	141	13,581	△ 137	△ 1.0
真野財産区基金	2,242	0	0	2,242	0	0.0
計	220,095	242,977	71,840	391,232	171,137	77.8

(4) 主要施策の成果

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 1目 一般管理費	行政改革推進 事業	○公共施設等総合管理計画策定事業 公共施設の老朽化対策や災害時の機能確保を行うため、長期的な視点をもって、公共施設等の更新・統廃合・長寿命化等、総合的かつ計画的な管理を推進する計画(案)を作成した。 計画策定支援業務委託料 6,544,800円 行政改革推進委員会(2回) 101,903円	6,937,394
1項 総務管理費 6目 企画費	総合政策一般 経費	<外部人材力活用事業> 12,870,404円 民間企業等に勤務経験のある観光・広報分野の専門的なスキルや幅広い人脈を有する外部人材を戦略官として任用し、客観的・専門的な視点から課題解決に取り組んだ。 ○戦略官報酬 9,600,000円 ○費用弁償 3,270,404円 <主な内容> ○観光戦略官 (1)観光素材の磨き上げ ・魅力発掘ワークショップで発掘した佐渡魅力の整理 体験メニューやコースの提案 ターゲット別モデルコース作成提案 ・情報発信の強化 発掘した魅力をブログや各種番組で発信 ・新商品の開発 活ズワイガニを活用した商品開発 真野新町お茶会を中心とした観光地としてのブラッシュアップ (2)参加型及び体験型観光プログラムの充実 ・3資産を活用した着地型商品の造成 いごねり体験、極上おむすび体験、金箔体験 ・地域密着モニターの企画 祭りと祭り料理モニターツアー (3)迅速な旅行商品への反映 ・知名度向上に向けた、魅力的で新しい自然等の画像を提供 ・インターネット集客強化のための宿泊予約サイト勉強会の開催等 ○広報戦略官 (1)市民による佐渡の魅力発信に向けた機運の醸成 ・高校生との意見交換会の開催 市内5つの高校から生徒など33人が参加し、環境、観光振興、公共交通等について、市長と意見交換を実施 ・子育て世代との対話集会の開催 子育て中の市民34人が参加し、市の施策説明や安心して子育てできる環境等について、市長と意見交換を実施	16,576,746

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費		<p>(2)フェイスブック、広報紙、ホームページ等による効果的かつ効率的な情報発信体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フェイスブック「いいね！」の数 前年度末対比で約1.6倍 ・県内外メディアへのプロモート活動 テレビ「遠くへいきたい」、「世界ふしぎ発見」の放映のほか、ラジオ、雑誌で取り上げられる。 <p>※延べ71媒体と接触、26件掲載(放送)</p> <p>(3)市職員への広報等の研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師の招請による職員向け広報研修会(2回) 延べ29人受講 ・外部講師の招請による教員向け研修(1回) 19人受講 	
	チーム佐渡推進事業	<p>佐渡製品の販路拡大及び観光・定住促進等の営業活動を、行政だけでなく関係団体や企業等と連携し、「チーム佐渡」として連携体制のもと取組んだ。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○佐渡に新しい人の流れを創るための勉強会 2回 ○販路拡大・佐渡PR等プロモーション活動 7回 ○企業・自治体交流 4回 ○保育士確保のための採用説明会 1回 	1,532,955
	佐渡ふるさと島づくり寄附金事業	<p>佐渡を大切に思い寄附をいただいた方に感謝の気持ちを伝えるため、寄附者へのお礼として佐渡産品や乗船券等を贈呈し、内産業の活性化や交流人口の拡大を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○返礼品業務委託料 49,413,829円 ○地域づくり団体指定寄附金交付金 378,000円 ・寄附金額 126,285,782円 ・寄附件数 5,108件 	51,734,397
	生活交通確保対策事業	<p>一般乗合旅客運送事業者が撤退した16路線のバス運行を確保するとともに、高齢者路線バス運賃割引サービスの実施や観光地までの延伸・迂回等による利用促進により、交通の利便性の向上を図った。</p> <p><主な事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域公共交通活性化協議会負担金 7,200,000円 <p>(1)調査事業</p> <p>平成27年6月に策定した「佐渡市地域公共交通網形成計画」に定めたまちづくりや観光振興等の施策と連携した公共交通の実現に向けた路線の現状について調査分析を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス利用実態調査(本線・南線) ・高齢者運賃割引検証調査 ・二次交通延伸効果検証調査 (小木線・宿根木線・相川観光循環) 	230,759,624

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費		<p>(2)公共交通利用促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスの日「ワンコイン(100円)乗車デー」 9月18日～19日の2日間 利用者 5,631人 ・バス乗り方教室 9月18日 2園実施(稲鯨保育園、羽茂保育園) ・病院乗入便パンフレット 全戸配布 <p>(3)観光二次交通事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迂回・延伸する観光施設 12か所(本線・南線・小木線) ・フリー乗車券販売枚数 4,235枚 (平成26年度比 267枚増 6.7%増) ・バス、タクシー乗場案内表示板の改善 (ピクトグラム、英語表示等) 2か所(両津港、小木港) ・相川観光循環バスオリジナルバス停の作成(14基) <p>○運行費補助金(廃止代替路線バス補助) 220,287,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行期間:平成26年10月1日～平成27年9月30日 ・廃止代替路線:16路線41系統 利用者数319,589人 (平成26年度比 28,738人減 8.3%減) <p>補助金 220,287千円(平成26年度比 13,977千円減) うち県補助金 86,911千円 うち市補助金 133,376千円 (うち特別交付税措置額 106,700千円)</p> <p>○高齢者路線バス運賃軽減事業補助金 2,000,000円 高齢者路線バス運賃割引サービスについて、制度を拡充し更なる利便性向上を図った。 対象者:70歳以上の市民(平成26年度までは75歳以上) 内 容:1乗車200円何回でも利用可能 (平成26年度までは年間48枚) 登録者数:6,789人(平成26年度比1,620人増 31.3%増)</p>	
	新幹線対策事業	<p>沿線自治体と連携して北陸新幹線開業による観光誘客と地域経済の活性化を図るため「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議」に参画し、佐渡を核とした周遊型広域観光の推進や情報発信に取り組んだ。</p> <p><主な内容></p> <p>○新幹線まちづくり推進上越広域連携会議負担金 931,190円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上越妙高駅～直江津港直行シャトルバスの運行支援 運賃:500円(通常運賃650円) 利用者数:6,578人 ・北陸新幹線開業1周年記念フォーラム テーマ:北陸新幹線開業後のまちの変化について 来場者数:約1,500人 	1,219,365

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費	新エネルギー 導入事業	太陽光等自然エネルギーや電気自動車等の低公害車の導入について、その経費の一部を補助し、新エネルギーの普及促進を図った。 ○太陽光発電設備補助金 11,461,000円 補助件数 一般住宅38件、事業所3件 ○電気自動車等購入費補助金 588,000円 補助件数 EV2台、PHV2台 ○省エネ設備導入実証補助金(地中熱利用実証補助) 補助件数 個人1件 473,000円	13,117,006
	出会いサポ ート事業	市主催の交流イベントの実施、婚活サポーターによる出会いの場の提供及び結婚を希望する独身男女への相談・助言等のサポート、島内外男女の交流事業を運営する団体への支援を実施した。 ○市主催婚活イベント 2回 311,000円 参加者52人、カップル成立8組 ○男性セミナー 1回 参加者13人 10,000円 ○婚活サポーター 登録20人 交流会4回 81,000円 ○佐渡の街交流会 2回 参加者202人 725,000円 ※ 平成21年度～平成27年度 成婚12組	1,212,652
	海上輸送費支 援事業	島の流通条件不利性の緩和を図り、産業の活性化及び生産者所得の向上につなげるため、戦略製品の島外移出等にかかる海上輸送費に対して補助を行った。 移出品目:米、果物類、魚介類、原木 移入品目:発泡スチロール箱、脱炭用液化炭酸ガス	62,425,736
	交流居住・定 住促進対策事 業	田舎暮らし・ふるさと回帰を求める声に応えU・Iターンを促進するため、PR情報の提供、誘導策の展開、受入体制の整備を実施した。 ○首都圏での相談会開催 1回41名 376,937円 ○佐渡情報誌「シマイル」発行(年2回、10万部) 8,257,000円 ○佐渡準市民制度(登録者数7,523人) 1,016,316円 ○佐渡暮らし体験住宅の貸し出し(8世帯) 220,000円 ○さど暮らし体験モニターツアー 1回 参加者20名 579,587円 ○女子ファンクラブ 1,133,872円 ツアー(3回、参加者35名)、交流会(1回、参加者21名) ○移住コンシェルジュ(活動件数 15件) 38,000円 ○地域活性化セミナー(1回 29人) 44,928円 ○空き家改修費補助(8件) 4,164,000円 ○若者定住家賃補助(6件) 774,000円 ◎平成27年度移住者数 19世帯43名 ◎平成27年度空き家登録数 登録37件、成約18件	23,865,911

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 11目 空港対策費	空港対策事業	<p>○佐渡空港拡張整備事業 佐渡空港滑走路2千メートル化の早期事業化に向けて、地権者との用地交渉を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地権者同意率 92.2% <p>○新航空路開設促進協議会負担金 2,746,000円 官民連携して佐渡空港滑走路2千メートル化に対する機運醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐渡空港「空の日」イベント等でのPR及び機運醸成を図る。 ・専用ホームページの保守管理 ・佐渡空港滑走路2,000m化実現サポータークラブの会員募集 5,865件 ・機関紙「飛翔」の発行 25,000部 <p>○離島航空路確保対策 佐渡新潟航空路線の早期再開を図るため、新潟県と共に離島航空路線の就航実績のある航空会社と折衝している。</p>	3,176,231
1項 総務管理費 13目 防災対策費	緊急情報伝達システム管理運営事業	<p>災害等の緊急時における市民への情報伝達を行う手段として、既設のケーブルテレビ回線を活用したFM告知端末方式による緊急情報伝達システムの整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 3,580,416円 	42,686,340
	災害に強い島づくり事業	<p>○地域防災リーダー育成事業 4,912,320円 自主防災会等の地域防災力の向上のため、防災士養成講座を実施し、地域防災リーダーとして認証した。</p> <p>○佐渡市総合防災訓練事業 617,581円 地域防災力の強化と市民の防災意識の高揚を図るため、自主防災組織や防災関係機関が連携して行う訓練に加えて、一般市民を対象として、緊急情報伝達システムを活用した自主参加型の一斉防災訓練を実施し、全市民が参加する防災訓練を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 537,581円 ・使用料及び賃借料 80,000円 	5,742,641
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進費	世界遺産文化財指定事業	<p>世界遺産登録の前提条件である構成資産の国文化財指定・選定を目指し、金銀山遺跡の発掘・分布調査及び重要文化的景観の保存対策調査を行った。</p> <p><事業内容></p> <p>○上相川地区分布調査 5,751,026円 相川金銀山の鉱山集落跡である上相川地区の分布調査及び地形測量を実施した。</p> <p><事業成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ○佐渡金銀山遺跡(西三川砂金山跡)国史跡追加指定 ○佐渡金銀山遺跡(大間地区)国史跡追加指定 ○佐渡金銀山遺跡(戸地川第二発電所)国史跡追加指定 ○相川地区国重要文化的景観選定 	10,307,787

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進 費	世界遺産登録 推進事業	「世界遺産登録推薦書(原案)」を国へ提出した。 ○世界遺産登録のための「推薦書」作成業務 19,740,360円 ○世界遺産登録のための「推薦書」作成業務に付随する調査及び協議等 2,122,799円 ○「金の道サミット」関連事業(166人参加) 2,531,470円	50,859,259
	世界遺産普及 啓発・情報発信 事業	世界遺産登録推進に向けた取組み、構成資産の価値及び魅力を広く周知した。また、シンポジウム等を開催し市民の文化財保護意識の醸成を図った。 ○シンポジウム・講演会等の実績 国際シンポジウム 460人 地域巡回講演会(2回) 130人 世界遺産セミナー 260人 田中優子法政大学総長講演会 331人 現地ツアー(鶴子～上相川編) 22人 〃(西三川編) 19人 親子で歩く佐渡金銀山(西三川編) 26人 〃(相川編) 24人 出張説明(34回) 891人 出前授業(16回) 461人 ○佐渡金銀山遺跡を身近に感じてもらうための啓発グッズ作成 1,229,040円 佐渡金銀山パネルロール式バナースタンド(2セット) 缶バッジ(10,000個) エコバック(1,000枚) ○佐渡金銀山遺跡啓発パンフレットと小中学校の教材としての副読本の作成 1,145,880円 小冊子パンフレット(20,000部) 小中学校学習資料(副読本)(6,000部)	10,785,992
	世界遺産保存 整備事業	世界遺産の構成資産(史跡・重要文化財・重要文化的景観)について、保存活用計画・保存管理計画の策定、現況調査、修理、買上げ等を実施した。 <事業内容> ○重要文化財建造物保存活用計画策定 9,862,251円 重要文化財建造物の保存活用の指針となる計画書を策定した。 ○史跡佐渡金銀山遺跡保存管理計画(Ⅱ期)策定 8,720,002円 史跡の保存管理の指針となる計画書を策定した。 ○石垣復旧調査及び基本計画策定等 28,805,658円 史跡指定地内の石垣復旧調査及び基本計画策定や標柱設置等を実施した。	106,513,381

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進 費		○佐渡奉行所跡出土品修理 4,064,050円 重要文化財となっている出土品(陶磁器)9点の修理を実施した。 ○重要文化的景観保存整備事業 10,004,075円 西三川地区及び相川地区の文化的景観の活用や修理・修景事業、先進地視察等を実施した。 ○佐渡金銀山遺跡(西三川砂金山跡)公有化 8,790,000円 西三川砂金山跡の公有化事業を実施した。 ○町並保存支援事業(3件) 2,887,000円 相川地内の町並保存のため3件の建物外観修復に対し補助金を交付した。	
	文化財管理事業	市内文化財の適切な保護保存及び活用を図るため、現況調査、保存活用計画策定、修理等を実施した。 ○名勝保存活用計画策定(H26・H27) 5,078,390円 ○指定文化財保存修理補助(16件) 3,090,000円	16,141,124
	埋蔵文化財調査保存事業	○市内遺跡発掘調査事業 11,203,970円 開発事業等により影響を受ける遺跡について、取扱い協議に必要な資料を得るための発掘調査を実施した。 ・土木工事等の届出 44件 ・試掘、確認調査 8件(矢田遺跡、小泊窯跡群(久保)小泊窯跡群(下口沢)、須川遺跡隣接地ほか) ・市内遺跡発掘調査整理作業 ・出土遺物保存作業 東沢遺跡から出土した木製品を保存処理した。 ○二宮加賀次郎遺跡整理作業 6,294,121円 H26年度に県道改良工事に伴い実施した発掘調査により出土した遺構・遺物の整理作業を行った。	17,498,091
	重要伝統的建造物群保存事業	重要伝統的建造物群保存地区に選定されている宿根木地区の景観を保存するため、必要な修理を実施した。 ○斜面防災工事(1件) 8,992,080円 ○保存修理補助(9件) 31,900,000円	49,384,287
	(繰明)文化財管理事業	老朽化が進んだ文化財の保護保存するため、修理を実施した。平成25年度から修理を進め、平成27年度に完成した。 ○長安寺仁王像保存修理補助 3,000,000円	3,000,000

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 17目 支所及び行政 サービスセン ター費	元気な地域づ くり支援事業	<p>地域活動の支援、緊急を要する要望等に機動的に対応し、地 域づくり活動や地域の課題解決に取り組み、地域活力の維持・ 向上を図った。</p> <p>○金井地区(総務課市民相談室) 1,847,487円</p> <p>(1) 緊急要望事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路等修繕 4件 665,280円 ・砂利転圧機械等借上料 2件 306,163円 ・砂利等原材料費 2件 226,044円 <p>(2) 地域づくり支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気な地域づくり支援事業補助金 650,000円 歌碑に関するガイドブックの製作等 5件 <p>○両津地区(両津支所) 4,894,848円</p> <p>(1) 緊急要望事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設修繕 1件 237,600円 ・施設解体撤去手数料 1件 172,800円 ・支障木除去作業等委託料 4件 733,462円 ・堆積砂撤去機械借上料 2件 409,320円 ・生コン原材料費 2件 490,666円 <p>(2) 地域づくり支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気な地域づくり支援事業補助金 2,851,000円 集落センター外壁修繕等 19件 <p>○相川地区(相川支所) 2,366,156円</p> <p>(1) 緊急要望事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽危険廃屋注意喚起用バリケード等 1件 100,000円 ・赤道修繕 1件 452,520円 ・生コン等原材料費 2件 467,636円 <p>(2) 地域づくり支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気な地域づくり支援事業補助金 1,346,000円 廃校を利用した太鼓のワークショップ等 8件 <p>○佐和田地区(佐和田行政サービスセンター) 3,070,820円</p> <p>(1) 緊急要望事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路等修繕 9件 1,062,720円 ・堆積砂撤去機械借上料 1件 162,000円 ・側溝原材料費 1件 440,100円 <p>(2) 地域づくり支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気な地域づくり支援事業補助金 1,406,000円 本のイベント開催等 13件 <p>○新穂地区(新穂行政サービスセンター) 2,926,756円</p> <p>(1) 緊急要望事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路側溝等修繕 8件 1,039,716円 ・支障木伐採委託料 1件 295,488円 ・市道側溝修理等機械借上料 2件 105,000円 ・水管橋敷設替等原材料費 4件 196,552円 <p>(2) 地域づくり支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気な地域づくり支援事業補助金 1,290,000円 瓜生屋いきいき祭の開催等 7件 	27,719,950

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 17目 支所及び行政 サービスセン ター費		○畑野地区(畑野行政サービスセンター) (1) 緊急要望事業 ・遊具等修繕 3件 ・スズメバチ駆除手数料 1件 ・生コン等原材料費 5件 (2) 地域づくり支援事業 ・元気な地域づくり支援事業補助金 猿八共同舞台等 10件	2,662,743円 496,675円 34,560円 1,004,508円 1,127,000円
		○真野地区(真野行政サービスセンター) (1) 緊急要望事業 ・側溝等修繕 10件 ・草刈作業委託料 1件 ・側溝等原材料費 3件 (2) 地域づくり支援事業 ・元気な地域づくり支援事業補助金 真野地区の集い開催等 10件	3,048,667円 795,387円 390,960円 301,320円 1,561,000円
		○小木地区(小木行政サービスセンター) (1) 緊急要望事業 ・公民館ガス管等修繕 5件 ・倒木処理手数料 1件 ・側溝清掃等委託料 2件 ・支障木伐採重機等借上料 6件 ・生コン等原材料費 3件 (2) 地域づくり支援事業 ・元気な地域づくり支援事業補助金 雪まつりイベント等 5件	2,475,397円 653,005円 149,040円 124,200円 613,440円 206,712円 729,000円
		○羽茂地区(羽茂支所) (1) 緊急要望事業 ・道路除草委託料 1件 ・道路補修原材料費 1件 (2) 地域づくり支援事業 ・地域活性化講演会開催 ・元気な地域づくり支援事業補助金 あったかふるさと羽茂大市等 12件	2,275,563円 118,800円 43,200円 209,563円 1,904,000円
		○赤泊地区(赤泊行政サービスセンター) (1) 緊急要望事業 ・遊具等修繕 2件 ・支障木伐採作業委託料 3件 ・生コン等原材料費 3件 (2) 地域づくり支援事業 ・元気な地域づくり支援事業補助金 赤泊演劇研究会記念誌発行等 13件	2,151,513円 280,800円 208,980円 93,733円 1,568,000円

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 18目 本庁舎等建設 費	(継続費)支所・ 行政サービス センター庁舎 整備事業	地域力の向上及び地域の活性化や発展、並びに地域の防災拠点として機能する支所・行政サービスセンターの耐震補強・大規模改修工事及び設計業務委託、監理業務委託を実施した。 ○役務費 9,000円 ○委託料 26,564,800円 ○工事請負費 246,122,600円	272,696,400
	(繰明)本庁舎 等建設整備事 業	分散している本庁舎機能を集約するとともに災害時における拠点としての機能を備えた新庁舎の基本設計業務委託及び測量業務委託、支所・サービスセンターの耐震補強・大規模改修の設計業務委託を実施した。 ○委託料 67,487,000円 佐渡市新庁舎建設・整備工事(基本設計)業務委託 佐渡市新庁舎建設・整備工事(用地測量)業務委託 羽茂支所・佐和田行政サービスセンター・畑野行政サービスセンターの耐震補強・大規模改修工事設計業務委託	67,487,000

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）						
3項 戸籍住民基本 台帳費 1目 戸籍住民基本 台帳費	戸籍住民基本 台帳事務事業	○戸籍届出事件件数(平成28年3月31日)						
		事件の種類		届出		他市町村 からの 送付	計	
				本籍人 届出	非本籍人 届出			
		1	出生	334	80	187	601	
		2	国籍留保	0	0	8	8	
		3	認知	10	0	5	15	
		4	養子縁組	41	0	37	78	
		5	養子離縁	11	0	10	21	
		6	法73条の2・法69条の2	3	0	1	4	
		7	婚姻	159	12	576	747	
		8	離婚	81	0	69	150	
		9	法77条の2・法75条の2	37	0	22	59	
		10	親権・未成年者の後見・後見監督	① 届出	1	0	0	1
				② 甲類審判	1			1
				② 保全処分	0			0
				③ 計	2	0	0	2
		11	死亡	1,099	33	314	1446	
		12	失踪	0	1	1	2	
		13	復氏	1	0	0	1	
		14	姻族関係終了	1	0	0	1	
		15	相続人廃除	0	0	0	0	
		16	入籍	89	0	38	127	
		17	分籍	11	0	8	19	
		18	国籍取得	0	0	0	0	
		19	帰化	1	0	0	1	
		20	国籍喪失	1	0	0	1	
		21	国籍選択	1	0	0	1	
		22	外国国籍喪失	0	0	0	0	
		23	氏の変更	① 法107条1項	4	0	0	4
				② 法107条2項	0	0	1	1
				③ 法107条3項	0	0	0	0
④ 法107条4項	0			0	0	0		
⑤ 計	4			0	1	5		
24	名の変更	2	0	0	2			
25	転籍	86	0	155	241			
26	就籍	0	0	0	0			
27	訂正・更正	① 市町村長職権	67	0	2	69		
		② 法24条2項	3	0	0	3		
		③ 法113条等	0	0	0	0		
		④ 法116条	2	0	1	3		
		⑤ 続柄の記載更正(嘱託)	2	0	0	2		
		⑥ 続柄の記載更正(申出)	0	0	0	0		
		⑦ 計	74	0	3	77		
28	追完	0	0	0	0			
29	その他	3	0	1	4			
30	不受理申出	6	2	4	12			
計		2,057	128	1,440	3,625			

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務 費	臨時福祉給付 金給付事業	低所得者に対して消費税率の引き上げによる影響緩和を図るため、市町村民税(均等割)が課税されていない者のうち、市町村民税(均等割)が課税されている者の扶養親族や生活保護の被保護者等を除いた給付対象者1人について6千円を支給した。 ○支給人数 14,951人(11,115件) ○臨時福祉給付金 89,706,000円 ○臨時職員賃金 2,272,540円 ○給付申請業務等委託料 3,315,600円 ○通信運搬費 5,271,620円 ○手数料 1,201,068円	103,214,850
	域学連携・地 域づくり実証研 究事業	新穂大野地区をモデルに大学生が教員指導のもと地域現場に入り、地域住民との交流として、学生の企画・運営による学生サロンや地域お宅訪問、地域行事への参加、アンケート調査を実施し、地域課題に対して報告書等をとりまとめた。 ○地域活動実証研究委託料 1,646,000円 ・学生交流延日数 23日 ・学生交流延人数 190人	1,780,060
1項 社会福祉費 2目 老人福祉費	老人保護措置 事業	環境的及び経済的な理由から居宅での生活が困難な高齢者を養護老人ホーム等に入所措置することで、高齢者の生活支援を行った。 措置者数 97人（平成28年3月末現在） ・養護老人ホーム待鶴荘 92人 ・養護盲老人ホーム胎内やすらぎの家 5人	14,026,587
	老人クラブ活動 事業	高齢者の生きがいづくり及び老人クラブ活動促進のため、老人クラブ連合会及び単位老人クラブに補助金を交付した。 老人クラブ数:114クラブ、会員数:4,475人 ・老人クラブ連合会補助金 4,175,000円 ・健康づくり補助金 500,000円 ・単位老人クラブ補助金 5,722,000円	10,397,000
	高齢者生活支 援事業	高齢者等の在宅生活支援、高齢者等を介護する介護者支援のため、在宅福祉サービスの提供を行った。 <主なサービス内容> ・外出支援サービス 利用回数:3,872回 6,286,400円 ・緊急通報サービス 利用者数:236人 5,149,038円	12,606,945
	介護手当事業	寝たきり、認知症等の重度心身障がい者を介護する介護者の負担軽減のため、介護手当の支給を行った。 ・介護手当受給者数 326人	12,035,000

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 2目 老人福祉費	安全安心地域 推進事業	医療・福祉・介護が連携した安全で安心な地域づくりを目標として、新潟医療福祉大学等との官学連携による佐渡市福祉版コンパクトシティモデル事業を実施した。	1,254,867
	地域見守り事 業	地域での安全・安心を構築するため「救急医療情報キット」の活用や民間宅配業者による一人暮らし高齢者の安否確認を行った。 ・救急医療情報キットを活用した見守り 1,422,825円 ・民間宅配業者による見守り 1,527,933円	2,950,758
1項 社会福祉費 4目 老人ホーム運 営費	待鶴荘管理運 営事業	生活環境や経済的な理由等により、自宅での生活が困難な高齢者を家庭的な雰囲気の中で、生きがいのある生活を送れるよう支援した。 入所者数:92人(平成28年3月末現在)	34,755,155
	待鶴荘施設サ ービス事業	職員数 正規職員15人 臨時職員8人 ＜主な内容＞ ○介護サービス利用者負担支給金 7,579,833円 ・支給対象者数(月平均) 79人	56,086,831
	ときわ荘管理 運営事業	家庭環境や住宅事情などの理由により、自宅などにおいて生活することが困難な施設利用者に対し、健康で豊かに、かつ楽しい生活を送れるよう、必要なサービスを提供し、日常生活を支援した。	19,644,671
	ときわ荘施設 サービス事業	また本年度、ノロ患者の発生があったため、衛生面の対策としてトイレ、玄関等の共有洗面所を自動水栓とした。 ・トイレ等自動水洗設置工事 1,208,844円 入所者数:41人(平成28年3月末現在) 職員数 正規職員10名(内1名育休) 臨時職員7名	24,279,061
待鶴荘特定施 設入居者生活 介護事業	養護老人ホーム入所者のうち、介護サービスを必要とする人に対し、その状態に応じた介護サービスを提供することにより、快適な入所生活を支援した。 入所者数(月平均) 79人 職員数 正規職員4人 臨時職員5人 ＜主な内容＞ ○介護サービス委託料 ・訪問介護 (月平均利用者数 66人) 32,601,640円 ・訪問入浴 (月平均利用者数 11人) 6,232,710円 ・通所介護 (月平均利用者数 33人) 20,673,230円 ・乗降介助 (月平均利用者数 1人) 288,100円 ・福祉用具貸与 (月平均利用者数 15人) 751,050円	72,479,583	

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 5目 障害福祉費	障害者外出支援事業	○心身障害者通所費助成事業 7,924,613円 心身障がい者及び精神障がい者等が、市内の作業所等に作業のため通所するために必要な交通費の一部助成を行った。 ・助成延べ件数:1,944件 ○通院交通費助成事業 9,097,999円 指定難病認定患者等が疾病治療のため、医療機関に通院するための交通費の一部助成を行った。 ・指定難病等 助成延べ件数: 626件 ・人工透析 助成延べ件数:1,383件	26,597,383
	地域生活支援事業	○日中一時支援事業 7,567,899円 障がい者等に日中活動の場を提供することで、介護している家族の就労支援及び一時的な負担の軽減を図った。 ・利用実人数:37人 利用延べ件数:3,261件 ○障害者相談支援事業 17,978,489円 障がい者の相談支援事業を実施し、在宅サービスの利用援助、介護相談、情報提供等によって、地域生活を支援し、自立と社会参加の促進を図った。 ・相談実人数:448人 相談延べ件数:10,221件	57,257,142
	障害福祉施設等整備事業	○障害福祉施設等整備事業補助金 5,000,000円 障がい者が、地域で安心して日常生活及び社会生活を営むことができるグループホームの整備を進めるため、施設建設費に対して助成を行った。	6,988,520
1項 社会福祉費 7目 居宅訪問介護事業費	待鶴荘居宅訪問介護事業費	入浴、排泄、食事の介護、その他の生活全般に渡る援助を行った。 ・対象人数(月平均) 66人 ・職員数 正規職員2人 臨時職員9人	15,469,193
1項 社会福祉費 8目 健康保養センター費	温泉利用促進事業	佐渡市の健康・福祉・文化遺産・観光・スポーツ振興・環境活動等の事業への参加を促進するために佐渡市温泉施設利用割引券を交付し、サービス向上を図った。 ○交付対象事業 7課 11事業 ○交付冊数 49,389冊(3枚綴) ○使用枚数 63,508枚、使用率 42.9% ○温泉利用促進協賛事業補助金 5,616,600円	6,896,162

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 3目 保育所費	両津湊・河崎地区統合保育園移転改築事業	佐渡市保育園統合計画に基づき、施設の老朽化及び耐震不足の施設環境整備に向けて、両津湊・河崎地区統合保育園（湊、椎崎、河崎、両尾）を整備する。施設用地内の旧両津東中学校解体に係る実施設計委託と解体工事に着手するとともに、新園舎建設に向けて、地質調査、測量設計業務委託及び建築設計業務委託を実施した。 <解体撤去> ・旧両津東中学校解体工事 97,200,000円 <新園舎建設> ・地質調査業務委託料 2,736,720円 ・測量設計業務委託料 5,554,440円 ・建築設計業務委託料 25,278,480円	131,179,640
	(繰明)金井地区統合保育園移転改築事業	金井地区統合保育園建設に向けて、建築設計業務委託を実施した。 ・建築設計業務委託料(H26～27) 26,649,000円	26,649,000
	(継続)金井地区統合保育園移転改築事業	佐渡市保育園統合計画に基づき、施設の老朽化及び耐震不足の施設環境整備に向けて、金井地区統合保育園（金井、中興、金井新保）建設に着手した。 <施設概要> 木造平屋建て 延べ床面積1,980㎡ ・受水槽・消火栓ポンプ移設工事監理委託料 829,440円 ・受水槽・消火栓ポンプ移設工事 17,150,400円 ・金井地区統合保育園建築工事 245,400,000円 ・金井地区統合保育園機械設備工事 46,000,000円	314,476,300
	私立保育所支援事業	○私立保育園運営委託料 519,995,440円 私立の乳幼児保育に関する委託 負担金額(負担割合 国1/2、県1/4、市1/4) ・姫津保育園 47,019,140円 ・双葉保育園 103,834,660円 ・平泉保育園 94,911,570円 ・吉井隣保館 46,980,850円 ・真野第1保育園 127,872,960円 ・羽茂保育園 99,376,260円 ○地域子育て支援センター事業補助金 10,051,000円 地域子育て支援拠点事業に取り組む私立保育園に対する補助事業 補助金額(負担割合 国1/3、県1/3、市1/3) ・平泉保育園(ひまわり) 7,453,000円 ・真野第1保育園(まのワンピース) 2,598,000円	561,788,100

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 3目 保育所費	(繰明)私立保 育所支援事業	○保育所緊急整備事業 老朽化が著しい姫津保育園園舎を、新潟県安心こども基金補助事業を活用し、移転改築及び旧園舎の解体を実施し、保育環境の改善と安全で質の高い保育の確保を図った。 ・(繰明)保育所緊急整備補助金 96,385,000円	96,385,000
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	子育て世帯臨 時特例給付金 給付事業	基準日(平成27年5月31日)における平成27年6月分の児童手当の受給者を支給対象者とし、対象児童1人につき3千円を支給した。 ○給付金支給認定者数 3,475人 ○支給対象児童数 6,080人 ○支給総額 18,240,000円	20,393,526
	子育て支援対 策事業	○子育て支援センター運営事業 7,576,964円 地域の子育て家庭に対する育児支援を行うことを目的とし、子育て親子の交流の促進、育児相談、子育て支援に関する講習等を実施し、子育ての不安感を緩和するとともに、子どもの健やかな育ちを支援した。 <延べ利用者数> ・たかち保育園 1,168人 ・新穂トキっ子保育園 3,226人 ・小木子どもセンター 2,821人 ・さわた子育て支援センター 4,787人 ○子育てエンジョイカード事業 237,330円 子育て家庭の経済的負担の軽減を図ることを目的に、18歳未満の子ども2人以上を養育する保護者にカードを交付し、市内の協賛店舗での買い物時に、割引などサービスの提供を受けられるようにした。 ・協賛店舗数 64店舗 ・カード配布枚数 2,831人	11,927,344

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	児童館・学童 保育運営事業	<p>○児童館運営事業 11,569,564円</p> <p>児童福祉法の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的として運営を行った。</p> <p><直営施設(畑野児童館)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営事業費 5,296,379円 ・延べ利用人数 11,605人 <p><運営委託施設(ちのわの家)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料等 6,273,185円 ・延べ利用人数 9,710人 <p>○放課後児童健全育成事業 3,624,160円</p> <p>子ども・子育て支援新制度施行に伴い、安心して子育てができる環境を目指し、羽茂児童クラブ施設の改修及び児童支援員認定資格研修への受講を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽茂児童クラブ施設改修工事 3,356,640円 ・児童支援員認定資格研修受講7人(4回受講)旅費 254,560円 <p>○放課後児童クラブ運営事業 38,174,213円</p> <p>昼間帰宅しても保護者のいない留守家庭の小学生を対象に、指導員を配置し、遊び及び生活の場を与え、児童の健全育成の支援を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営事業費 38,174,213円 ・登録児童数 414人 	53,766,268
	しまびとジュニア支援事業	<p>○若者相談業務 3,111,268円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おおむね16歳～39歳までの相談及び支援 相談件数(訪問、面談、電話及び関係機関調整含む。) 実47件、延べ177件 <p>○子ども家庭相談業務 6,084,338円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おおむね18歳までの家庭での養育に関する相談及び支援 相談件数(訪問、面談、電話及び関係機関調整含む。) 実160件、延べ1,067件 ・児童虐待防止研修会 2回 ・NPプログラム 21回、参加者実26人、延べ164人 ・CSP 7回 実9人 延べ47人 <p>○発達支援業務 3,676,773円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園等の巡回支援による発達障がい児の早期発見 巡回園数 延べ161園 指導園児数 実404人、延べ906人 ・個別相談 電話10件 面談49件 ・ペアレントトレーニング 学童版 11回 参加者実6人、延べ65人 ・ペアレントトレーニング 幼児版 10回 参加者実14人、延べ60人 ・療育教室 71回 参加者実38組、延べ323組 ・保育士研修会 8回 参加者延べ375人 	12,872,379

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）					
4項 国民年金事務 取扱費 1目 国民年金事務 取扱費	国民年金事務 取扱事業	○各届出件数					
			届出種類	今年度件数	前年度件数	差	
		取得		1,179	1,295	△ 116	
		取得取消		0	1	△ 1	
		転入		245	220	25	
		喪失取消		1	0	1	
		資格喪失		183	205	△ 22	
		死亡		30	35	△ 5	
		転出		349	352	△ 3	
		転出取消		0	0	0	
		不在報告		2	3	△ 1	
		誤適用		0	1	△ 1	
		記号番号統合・訂正		3	11	△ 8	
		取得日・種別訂正		0	3	△ 3	
		喪失日訂正		2	0	2	
		種別変更		187	192	△ 5	
		生年月日訂正		0	0	0	
		氏名変更		64	74	△ 10	
		市内住所変更		225	216	9	
		法免該当		60	56	4	
		法免消滅		10	11	△ 1	
		付加該当(申出)		82	106	△ 24	
		付加訂正		0	0	0	
		付加非該当(辞退申出)		1	1	0	
		年金手帳再交付申請書		94	72	22	
		国民年金保険料免除申請書		1,154	1,562	△ 408	
		国民年金保険料学生納付特例申請書		304	309	△ 5	
		裁定請求書	老齢年金		39	45	△ 6
			障害基礎年金		45	49	△ 4
			遺族基礎年金		2	1	1
			寡婦年金		0	1	△ 1
死亡一時金			14	21	△ 7		
特別一時金			0	0	0		
未支給年金			44	41	3		
特別障害給付金			0	0	0		
諸変更届	死亡届		354	317	37		
現况届			788	793	△ 5		

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務費	子どもの医療費 助成事業	<p>中学校卒業までの子どもの医療費に対して助成を行うことで、保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、安心して受診できる環境を整え、早期治療による子どもの健やかな成長を支援した。</p> <p>○助成件数/助成金額 42,390件/96,487,805円</p> <p>○対象人数 5,907人(H28.3.31現在)</p> <p>平成27年度より入院の自己負担額を無料とし、更なる医療負担の軽減をはかった。</p> <p>○入院助成件数/自己負担分助成金額 368件/2,658,780円</p>	106,883,060
	健康づくり事業	<p><健康バンク佐渡島(たからじま)活性化事業></p> <p>○第二次「健幸さど21」計画等の策定に関連した研修会及び連絡会を4回開催した。 参加延べ人数138人</p> <p>○お宝事業(10地区で開催) 参加延べ人数51人</p>	3,795,466
1項 保健衛生費 4目 環境衛生費	(継続費)火葬場整備事業	<p>効率的な火葬場の管理運営を目的に、平成25年度から平成27年度の3か年事業として真野地内に永安館の改築工事を実施し平成27年10月から全体供用を開始した。</p>	116,889,625
	(逡線)火葬場整備事業	<p>平成27年12月28日全工事を履行した。</p> <p>【施設概要】 鉄筋コンクリート造一部2階建て 火葬炉2炉 延べ面積1,056.80㎡</p>	216,243,080
1項 保健衛生費 5目 環境企画費	老朽危険廃屋 対策支援事業	<p>市内各地区における老朽危険廃屋の自発的な解体を促進するため、経費の一部を補助し、周辺景観や生活環境の保全を図った。</p> <p>○老朽危険廃屋対策支援事業補助金 8,423,000円 補助件数:18件</p>	8,423,000
1項 保健衛生費 7目 公害対策費	公害対策事業	<p>生活環境の向上を図るため、「生活環境測定計画」を策定し、河川・海水浴場等の水質測定や、騒音・振動などの身近な生活環境の調査・監視を行った。</p> <p>○生活環境測定業務委託料 1,728,000円</p> <p>河川水質 29河川30地点 海水浴場水質 6海水浴場 9地点 加茂湖底質調査9地点 騒音調査28地点、振動5地点、自動車騒音2路線</p>	2,945,896
2項 清掃費 1目 清掃総務費	ごみ収集事業	<p>一般廃棄物の収集運搬業務を市内13業者へ委託し、その適正処理に努めるとともに、市内各所のごみ集積所に集塵箱を設置する地区に対し、その設置費用の一部を補助することで、ごみ集積所の公衆衛生の向上を図った。</p> <p>○ごみ収集運搬委託料 393,941,000円</p> <p>○ごみ収集箱整備補助金 補助件数 20件 705,556円</p>	455,696,364

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 清掃費 1目 清掃総務費	リサイクル推進事業	<p>市民や事業者の協力を得ながら、ごみの分別回収を徹底して、資源としての循環的な利用を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○有害ごみ処分委託料 33トン 3,728,287円 ○生ごみ処理委託料 112トン 3,081,112円 ○ペットボトル拠点回収運搬委託料 164トン 2,257,200円 ○古紙収集運搬委託料 1,237トン 12,664,080円 ○生ごみ処理機器購入費補助金 513,000円 補助件数 53件 ○使用済自動車等海上輸送補助金 2,362,913円 補助件数 1,254件 	31,951,115
	不法投棄対策事業	<p>人とトキが共生し、住みよい自然環境を守るため、市内の不法投棄や海岸漂着ごみ対策を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸漂着ごみ回収量 80トン ・不法投棄回収量 47トン ○ごみ回収臨時職員賃金 4人 5,805,949円 ○委託料(漂流船解体処分) 1艘 1,695,427円 ○不法投棄監視委託料 20人 1,080,000円 ○自動車等借上料 2,889,108円 	16,631,848
	施設整備事業	<p>し尿処理施設の統廃合により廃止となった旧南佐渡し尿センターの解体工事を実施した。</p> <p>【施設概要】 鉄筋コンクリート造、地上2階、ほか1棟 延べ面積810.56㎡</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設解体工事 61,860,240円 ○監理業務委託料 1,933,200円 	64,156,320
	浄化槽事業	<p>下水道・集落排水計画区域外の浄化槽設置希望者に補助金を交付し、公共用水域の水質保全を図るとともに、快適で清潔な生活環境を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度補助金交付実績 補助金額 5人槽 47基 × @352,000円 16,544,000円 7人槽 11基 × @441,000円 4,851,000円 撤去費 3基 × @90,000円 270,000円 	21,798,826
2項 清掃費 2目 塵芥処理費	ごみ処理施設管理運営事業	<p><佐渡クリーンセンター等長期包括運営管理委託事業></p> <p>効率的な施設運営と経費の削減及び平準化を図るため、平成27年4月から佐渡クリーンセンターと両津クリーンセンターを統合し、佐渡クリーンセンター1施設でごみ処理を行った。</p> <p>あわせて、施設の運転、物品等の調達、点検、補修等を長期間(10年)にわたり民間事業者へ委託する長期包括運営管理委託事業を開始した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○長期包括運営管理業務委託料 519,270,681円 ○長期包括モニタリング業務委託料 3,601,800円 	808,015,880

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
3項 医療推進費 1目 医療推進総務 費	看護師等確保 対策事業	<p>看護師等の確保のため、就業の推進、支援及び定着を目的として助成を行った。また、島内で医療業務に従事するための学生に対し奨学資金の貸与を行った。</p> <p>○看護師等定着補助交付決定者数 新規3人、継続9人</p> <p>○看護師等就業支援補助交付決定者数 見学4人、面接2人、就業支援21人</p> <p>○医療技術者奨学資金貸与決定者数 新規1人、継続3人</p>	9,192,398

5款 労働費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 労働諸費 1目 労働諸費	雇用促進の支 援事業	<p>○建設業入職促進人材育成事業 7,932,263円 （新潟県緊急雇用創出支援事業） 建設業への入職促進・人材育成を支援するため、失業者を新たに雇用し、自社訓練や訓練施設での資格・技能取得によりスキルを高め、事業終了後の正規雇用につなげていく。 【委託先】新潟県建設業協会 佐渡支部 【雇用者】2社 4名</p> <p>○地域若者サポート事業 1,600,000円 三条地域若者サポートステーション佐渡サテライトの運営及び相談・訓練・就労体験等の活動を支援し、15歳から39歳までの若者無業者とその家族へのサポートを実施しました。 【相談件数】延べ623件 【進路決定者】96人(就職96人)</p> <p>○若者就職支援事業 420,000円 大学等を卒業し、市内事業所へ就職した若者に対して奨励金を交付することにより、市外からの優秀な若者のU・Iターンによる就職の促進を図った。 交付者数 6人(2事業所)</p> <p>○新製品開発等支援事業 1,013,000円 地域資源を活用した新しい製品を開発する取り組みを支援することにより、産業の活性化に結び付け、雇用の創出を図るため、開発に係る経費について一部補助を行った。 補助事業採択事業者 2社</p>	27,466,533

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																											
1項 農業費 1目 農業委員会費	農業委員会運営事業	<p>各種会議を開催し法令業務の適正かつ的確な執行に努め、農地法等による農地の許可申請・届出について迅速な処理を行った。また、遊休農地調査を行い農地台帳の整備を図るとともに、利用意向調査を実施した。</p> <p>1.会議の開催状況</p> <p>農業委員会総会開催数 12 回 農地部会開催数 12 回 農政振興部会開催数 7 回 代表者会議開催数 3 回 研修会・検討会・意見交換会・各種委員会開催数 10 回</p> <p>2.事業関係</p> <p>(1)農地法に基づく処理状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>処理件数</th> <th>処理面積(m²)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地法第3条</td> <td>145件</td> <td>828,760</td> <td>売買、贈与、使用貸借</td> </tr> <tr> <td>農地法第4条</td> <td>18件</td> <td>15,630</td> <td>自己所有農地の転用</td> </tr> <tr> <td>農地法第5条</td> <td>41件</td> <td>17,120</td> <td>転用を目的とした権利移動</td> </tr> <tr> <td>農地法第18条6項</td> <td>639件</td> <td>2,706,677</td> <td>賃貸借契約の合意解約</td> </tr> <tr> <td>その 他</td> <td>228件</td> <td>280,620</td> <td>農地転用事実確認、非農地証明、 2a未済届出(転用4条1項8号)、非農地通知</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,071件</td> <td>3,848,807</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)農地中間管理事業の特例(農地売買等事業)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>件 数</th> <th>面 積(m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>買 入</td> <td>14件</td> <td>63,790</td> </tr> <tr> <td>売 渡</td> <td>13件</td> <td>63,790</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3)農業経営基盤強化促進事業 利用権設定等促進事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>農業経営基盤強化 促進法第18条</th> <th>件 数</th> <th>面 積(m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>2457件</td> <td>11,761,890</td> </tr> </tbody> </table> <p>3.農業者年金関係</p> <p>(1)農業者年金加入状況</p> <p>新規加入者数 3 人 既存加入者数 341 人 農業者年金受給者数 1,272 人</p> <p>(2)裁定請求者数</p> <p>老齢年金裁定請求者数 19 人 経営移譲年金裁定請求者数 4 人 平成27年度中受給総合計 23 人</p>	種 別	処理件数	処理面積(m ²)	備 考	農地法第3条	145件	828,760	売買、贈与、使用貸借	農地法第4条	18件	15,630	自己所有農地の転用	農地法第5条	41件	17,120	転用を目的とした権利移動	農地法第18条6項	639件	2,706,677	賃貸借契約の合意解約	その 他	228件	280,620	農地転用事実確認、非農地証明、 2a未済届出(転用4条1項8号)、非農地通知	計	1,071件	3,848,807		種 別	件 数	面 積(m ²)	買 入	14件	63,790	売 渡	13件	63,790	農業経営基盤強化 促進法第18条	件 数	面 積(m ²)		2457件	11,761,890	28,558,008
種 別	処理件数	処理面積(m ²)	備 考																																											
農地法第3条	145件	828,760	売買、贈与、使用貸借																																											
農地法第4条	18件	15,630	自己所有農地の転用																																											
農地法第5条	41件	17,120	転用を目的とした権利移動																																											
農地法第18条6項	639件	2,706,677	賃貸借契約の合意解約																																											
その 他	228件	280,620	農地転用事実確認、非農地証明、 2a未済届出(転用4条1項8号)、非農地通知																																											
計	1,071件	3,848,807																																												
種 別	件 数	面 積(m ²)																																												
買 入	14件	63,790																																												
売 渡	13件	63,790																																												
農業経営基盤強化 促進法第18条	件 数	面 積(m ²)																																												
	2457件	11,761,890																																												

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 2目 農業総務費	埋設農薬最終 処理事業	埋設農薬の最終処理のため、処分工事を実施した。 <主な内容> ○埋設農薬処分工事	95,891,040 95,820,840円
1項 農業費 3目 農業振興費	集落営農・担い 手支援事業	国県補助を活用し、機械等の導入や農地集積、地域づくり、 新規就農者、里親などを支援し地域担い手の確保を図った。 <主な内容> ○県単農林水産業総合振興事業費補助金 18件 46,346,000円 ○経営体育成交付金 9件 15,412,000円 ○農地利用集積円滑化事業交付金 207,518,800円 ○青年就農給付金 30人 23,937,500円 ○就農研修支援交付金(里親) 9人 3,600,000円 ○集落営農推進交付金 7,687,000円	312,419,871
	中山間地域等 直接支払推進 事業	中山間地域の農業生産の維持と多面的機能の確保を目的に、 協定を締結した集落等に交付金を交付した。 <主な内容> ○中山間地域等直接支払交付金 817,816,324円 ・集落協定数:196件 ・個人協定数:4件	859,706,197
	生物多様性 戦略推進事業	トキの島生物多様性地域戦略を推進するため、研修会や佐渡 kids生きもの調査隊等の活動を中心に推進し、世界農業遺産の 理解促進のための親子体験ツアーを実施するとともに、景観保 全の取組みなどを棚田地域が主体となり推進した。 国内における世界農業遺産の価値を高めるため、新潟県と連 携し、情報発信活動等に取り組んだ。 ○生物多様性推進業務委託 5,500,000円 ○農業関連会議開催負担金 6,600,000円 ○佐渡kids生きもの調査隊活動延べ人数 181人 ○東アジア農業遺産学会参加者数 200人 ○生物多様性の認知度 78.40%	38,922,586
	販売網構築 事業	朱鷺と暮らす郷の販路拡大を図るため、米穀専門店を中心に セールス活動を積極的に推進した。プロモーション活動やキャ ンペーンを展開し、米穀専門店における新規顧客の拡大に取 組んだ。 また、レシピサイトに特設サイトを開設し、料理ブロガーを起用 し、産地体験を通じた情報発信活動を展開した。 ○謝礼 660,620円 ○広告料 486,000円 ○佐渡米販売網構築委託料 4,769,566円 ○販売促進補助金 955,775円	16,092,824

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 3目 農業振興費	地域資源活用 調査・実証事業	<p>粃殻堆肥の散布・効果・コスト検証実証事業(2年目)を実施し、粃殻の有効活用に向け、その効果とコストを中心に検証するとともに、木質バイオマスボイラーの導入支援を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○粃殻堆肥購入費 1,942,329円 ○地域資源活用施設整備事業補助金 3,000,000円 ○木質バイオマスボイラー整備件数 2件 	5,393,550
1項 農業費 4目 水田農業構造 改革対策費	水田経営安定 対策事業	<p>○佐渡米品質向上支援事業 613,614円 100人のサポーター農家を活用した栽培技術の情報発信及び農業者の意欲向上策に取り組んだ。</p> <p>○佐渡版所得補償制度 74,152,395円 認証制度への取組の拡大及び生物多様性に配慮した農業経営の安定を図るため、取組農業者に対し、所得補償を行った。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふゆみずたんぼ 4,057,645円 ・江の設置 12,909,120円 ・魚道設置 484,000円 ・2項目加算 6,911,880円 ・生きもの調査 522,000円 ・中山間地加算 20,702,520円 ・水田内ピオトープ 44,990円 ・江の設置型等調整水田 161,200円 ・トキの苗踏み支援 22,790円 ・優良経営体育成支援 28,336,250円 	139,446,112
1項 農業費 6目 農地費	土地改良区等 支援事業	<p>土地改良区が実施する事業等に要する費用に対して補助金を交付した。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○土地改良区事業推進補助金 3,320,000円 ○基幹水利施設ストックマネジメント事業補助金 3,434,000円 ○排水機場維持管理補助金 5,136,000円 ○中山間地域土地改良負担金償還助成補助金 1,660,000円 ○農業基盤整備促進事業補助金 10,863,000円 ○農業水利施設保全合理化事業補助金 1,227,000円 	30,997,085
	多面的機能支 払事業	<p>農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る目的で設立された活動組織に対し、交付金を交付した。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○多面的機能支払事業交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・農地維持支払 113組織 184,336,700円 ・資源向上支払(共同) 97組織 109,940,014円 ・資源向上支払(長寿命化) 25組織 29,639,280円 	325,926,693
1項 農業費 7目 農業整備費	農業農村整備 事業(市単独)	<p>国・県の補助対象とならない小規模な農業農村整備事業について、市単独事業として実施した。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○団体営基盤整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・諏訪地区排水路整備第2次工事 2,793,960円 ○小規模基盤整備事業補助金 13件 8,401,000円 	11,194,960

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 7目 農業整備費	農業農村整備事業	<p>優良農地の確保、安定的かつ効率的な農業経営への改善を目指すとともに、農村地域の活性化を図る目的で、農業生産基盤及び農村生活環境基盤の整備事業を実施した。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○県単農業農村整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・杉野浦地区農道設計業務委託 3,978,720円 ・大久保地区農道仮設橋設計業務委託 2,765,880円 ・大久保地区農道用地測量業務委託 3,408,480円 ○震災対策農業水利施設点検・調査計画事業 <ul style="list-style-type: none"> ・農業水利施設一次診断調査業務委託 2,214,000円 ○基盤整備促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・小川地区測量設計業務委託 3,046,680円 ○農業基盤整備促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・石名排水路改修工事 5,032,800円 	27,580,195
	県営農業農村整備事業	<p>優良農地の確保、安定的かつ効率的な農業経営への改善を目指すとともに、農村地域の活性化を図る目的で、農業生産基盤及び農村生活環境基盤の整備事業を実施した。比較的大規模な事業については、県が事業主体となり、本市がその負担金を支払った。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○県営中山間地域総合整備事業負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・相川北部地区(事業費:60,000,000円) 5,931,531円 ・相川中部地区(事業費:130,000,000円) 13,000,000円 ・相川南部地区(事業費:25,000,000円) 2,500,000円 ・沢根地区(事業費:95,000,000円) 9,500,000円 ・川茂地区(事業費:25,000,000円) 2,500,000円 ○県営中山間地域総合農地防災事業負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・北立島地区(事業費:16,000,000円) 1,440,000円 ○県営経営体育成基盤整備事業負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・国府川左岸2期地区(事業費:152,000,000円) 15,200,000円 ・小泊地区(事業費:60,758,000円) 6,075,800円 ・羽茂沖地区(事業費:26,000,000円) 2,600,000円 ○県営総合かんがい排水事業負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・佐渡地区(事業費:407,008,000円) 81,401,600円 ○県営中山間地域総合整備事業調査計画負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・大小地区(事業費:27,300,000円) 6,825,000円 ・西三川地区(事業費:20,100,000円) 5,025,000円 ○県営震災対策農業水利施設整備事業負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・羽茂大滝地区(事業費:40,000,000円) 2,400,000円 ○県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・新穂ダム地区(事業費:93,900,000円) 9,390,000円 ・小倉川ダム地区(事業費:71,300,000円) 7,130,000円 	170,921,931

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 7目 農業整備費	国営・県営総合 土地改良事業	<p>国営かんがい排水事業の関連事業実施のため、工事・業務・国営関連基金事業等を行った。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○農業水利施設保全合理化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・小倉ダム関連団体営パイプライン設計業務委託 27,987,120円 ・外山ダム関連団体営パイプライン設計業務委託 4,920,480円 ○基幹水利施設管理事業 <ul style="list-style-type: none"> ・小倉、外山ダム観測設備点検業務 3,229,200円 ・小倉、外山ダム制御設備点検業務 4,514,400円 ○管理省力化施設整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・国府川流域排水機場監視システム設置工事 4,011,120円 ○土地改良事業佐渡地区推進協議会負担金 3,320,000円 ○県営経営体育成基盤整備事業補助金 2,689,000円 ○国営造成施設管理体制整備促進事業負担金 2,000,000円 ○国営造成施設維持管理負担金 26,726,000円 	95,398,395
	(繰明)農業農村整備事業	<p>優良農地の確保、安定的かつ効率的な農業経営への改善を目指すとともに、農村地域の活性化を図る目的で、農業生産基盤及び農村生活環境基盤の整備事業を実施した。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○県単農業農村整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・大久保地区農道改修測量設計業務委託 6,590,160円 ・沖地区ため池改修工事 4,955,040円 ○団体営基盤整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・栗野江地区事業計画概要書作成業務委託 2,981,880円 ○基盤整備促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・江積地区計画変更業務委託 4,381,560円 	19,980,587
	(繰明)農業農村整備事業(市単独)	<p>国・県の補助対象とならない小規模な農業農村整備事業について、市単独事業として実施した。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○団体営基盤整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・諏訪地区排水路整備第1次工事 2,489,400円 	2,489,400
	(繰明)国営・県営総合土地改良事業	<p>既存の農業水利施設(小倉ダム)が有する包蔵水力と未利用落差を活用した小水力発電施設の整備を行った。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○小水力発電施設整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・小倉小水力発電施設機械建設工事 115,756,640円 ・小倉小水力発電施設建設工事 45,054,800円 ・小倉小水力発電施設建屋建築工事 38,265,480円 	201,452,920

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 8目 国土調査費	地籍調査事業	地籍の明確化を図り、個人による土地取引から公的機関による整備開発まで、あらゆる目的に活用する土地の基礎データを作成するため、事業を実施した。 ＜主な内容＞ ○地籍調査委託業務 11,880,000円	12,801,167
2項 林業費 2目 林業振興費	林業振興事業	林業の振興のため、関係団体への補助金交付、イベント開催に係る支援等を行った。 ○森林再生促進事業補助金・ペレットストーブ等導入補助金 ・佐渡産材利用住宅建築奨励事業 30件 6,839,612円 ・佐渡産材流通促進事業 11件 1,303,432円 ・ペレットストーブ等導入支援事業 35件 6,017,000円 ・造林事業 4件 2,923,000円 ・しいたけ原木購入 22件 1,059,000円 ・しいたけ原木伐採 26件 3,702,348円 ・まき購入 12件 159,000円	26,885,496
	造林事業	健全な森林の育成、高品質の素材生産を図るため、森林整備を行った。 ○造林事業委託料 ・北方地区間伐ほか5箇所 A=13.09ha 8,352,720円 ○水源林造林事業委託料 ・大野団地除伐ほか3箇所 A=28.44ha 5,373,000円 ○森林整備地域活動支援事業交付金 ・森林経営計画策定促進 3箇所 741,410円	14,548,130
	森林病虫害等防除事業	健全な森林の育成のため、森林病虫害防除を実施した。 ○森林病虫害等防除事業委託料 ・松くい虫無人ヘリ・地上防除 八幡ほか3箇所 A=31.48ha 3,312,360円 ・松くい虫樹幹注入 新穂正明寺 44本 469,800円 ・松くい虫駆除・被害木伐倒処理 佐渡市全域 7,512,044円	11,294,204
	(繰明)造林事業	健全な森林の育成、高品質の素材生産を図るため、林業専用道整備を行った。 ○森林整備加速化・林業再生事業 ・林業専用道相川線開設 L=540m 8,602,160円	8,602,160
2項 林業費 3目 林道維持費	林道維持管理事業	森林施業の効率化及び一般車両の交通安全確保のため林道等の維持管理を行った。 ○林道維持管理委託料 ・国仲北線維持管理委託ほか51件 5,599,340円 ○林道維持補修工事 ・黒滝線維持補修工事 2,504,520円 ○道路等補修用原材料費 ・砂利、生コン等支給 4,954,338円	17,951,678

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 林業費 4目 林道新設改良 費	林道整備事業	<p>森林施業の効率化及び一般車両の交通安全確保のため林道等の新設改良を行った。</p> <p>○橋梁点検診断調査委託料 ・国仲北線二反田橋ほか2箇所 1,007,640円</p> <p>○林道新設改良工事 ・県単林道改良舗装工事 北鶴島線ほか10路線 L=1,218m 40,568,040円</p>	61,560,000
	(繰明)林道整備事業	<p>森林施業の効率化及び一般車両の交通安全確保のため林道等の新設改良を行った。</p> <p>○林道新設改良工事 ・林業専用道新保線開設工事 L=301m 11,902,280円</p>	11,902,280
3項 水産業費 4目 漁港建設費	漁港整備事業	<p>・水産物供給基盤機能保全事業(黒姫漁港ほか11漁港) 漁港施設の長寿命化と更新コストの縮減を図り、計画的な施設管理を推進するための計画策定業務委託と保全計画に基づく施設の設計委託を行った。</p> <p><主な内容> ○水産物供給基盤機能保全工事 67,294,680円 ○機能保全計画策定業務委託 30,936,600円 ○測量設計業務委託 17,610,480円</p> <p>・漁港施設機能強化事業(和木漁港・大川漁港) 港内静穏度を向上し安全な漁業と収益向上を実現するため漁港施設の改良を行った。</p> <p><主な内容> ○漁港施設機能強化工事 158,600,000円</p>	286,405,832
	(繰明)漁港整備事業	<p>・地域水産物供給基盤整備事業(高千漁港) 漁港の利用効果の増大を図るため、用地護岸、-3.0m岸壁の工事及び浚渫を行った。</p> <p><主な内容> ○用地護岸・-3.0m岸壁工事・浚渫 56,166,480円</p>	61,511,880

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 2目 商工振興費	地産地消推進事業	<p>生産者と消費者を結ぶ事業として地産地消フェスタを開催し、スイーツコンテストの優秀作品を商品化し販売した(3作品)。また、佐渡金銀山の世界遺産登録祈願イベントとして、15mのロールケーキづくりを行った。</p> <p>佐渡市地産地消計画において平成22年度から取り組みを進めて来た佐渡市伝統料理レシピ集「さどごはん」を発刊した。サドメシラン認定店舗、学校、保育園給食での活用を推進するほか、観光振興課と連携し、市内ホテル・旅館においても活用を図って行く。</p> <p>庭先集荷においては、生産量は前年度比約3トン増の9トンに達し、学校給食における佐渡産野菜の使用割合は、平成27年度においても25%を超えた。</p> <p>○佐渡市地産地消フェスタ2015 2,138,329円 (過去最多となる4,000人超が来場)</p> <p>○伝統料理レシピ集作成 3,114,122円 (188のレシピを収録。1冊1,800円で販売)</p> <p>○庭先集荷 1,119,656円 (集荷実績=約9トン)</p>	8,159,401
	企業支援対策事業	<p>○中小企業人材育成事業 1,558,000円 経営基盤強化のために、市内中小企業が取り組む人材育成(従業員の資質及び技術力の向上など)について支援を行った。</p> <p>事業者36人【18社】ほか自社開催3件</p> <p>○働く資格取得支援事業 1,729,000円 中小企業の業務に必要な資格の取得を支援し、従業員のスキルアップによる技術力の底上げを図った。</p> <p>企業 延べ93人【41社】うち合格者69名</p>	9,435,279
	商工業者支援事業	<p>○信用保証協会信用保証料補給金 8,026,249円 従来の信用保証料補給に加え、県の小口零細企業保証制度資金の補給率を30%から50%へ拡大し、県のフロンティア企業支援資金及び商店街活性化支援資金を補給対象として新規に追加した。</p> <p>また、中小企業信用保険法改正に伴い、補給対象者にNPO法人を追加し、補給対象者の枠を広げ、中小企業者等の資金繰りに係る負担の軽減を図った。</p> <p>保証件数 76件 保証金額 379,563千円</p>	841,598,204

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 2目 商工振興費	島の応援団推進事業	<p>企業が自らの意志で学ぶとともに事業者同士の連携の構築・強化を図るための学習会や講習会を開催した。</p> <p>また、佐渡の産品を島外に売り込み、外貨を稼ぐことにより、市内経済の活性化に向けた各種取り組みを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○山の幸プロジェクト(島外への山菜等出荷) 1,252箱 ○佐渡産業創造塾【座学】の開催 9回(延べ308名) ○佐渡産業創造塾【実技編】の開催 24回(実11名) ○マーケティング研修 7回(延べ197名) ○物産展・展示会への共同出展 5回(延べ18社) ○技能検定講習会 3回(延べ29名) ○新企業人育成研修会 2回(延べ20名) 	4,534,050
	メイド・イン・サドブランド創出事業	<p>市内民間事業者と連携し、佐渡産品提供店(サドメシラン)認定店舗における取り引きの維持継続を中心に、入間市、名古屋市でもサドメシランサミットを開催し、佐渡産品のPRと販路の拡大に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サドメシラン認定事業 4,121,849円 (平成28年3月現在の認定件数:78件) (平成27年度における佐渡産品の取引金額:約2億円) ○「佐渡の旨いものカタログ」印刷製本費 1,060,560円 (20,000部印刷) ○佐渡産PR物産展等開催経費 591,830円 (イトーヨーカドー佐渡フェア、佐渡物産展・秋の陣～朱鷺と暮らす郷の収穫祭～、イオンモール新潟南「新潟フェア」) ○地場産品販路開拓支援事業補助金 3,318,000円 	11,074,459
1項 商工費 3目 観光費	ターゲット別戦略事業	<ul style="list-style-type: none"> ○佐渡トレッキング協議会負担金 5,695,000円 <p>佐渡のトレッキング情報提供、看板設置、入山届受付、トイレ設置管理、ガイド手配等を効率的に実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登山者数21,000人 (島外18,000人、島内3,000名) ○文化スポーツ合宿誘致補助金 4,016,500円 <p>市内で宿泊を伴う文化・スポーツ合宿を実施する高校・大学等に1人1泊あたり1,000円の補助を行い合宿誘致を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人数1,883人 ・延べ宿泊数4,477人 ○地域観光推進事業業務委託 3,235,155円 <p>地域と連携した街歩きプログラム(さどんぼ)の造成。街歩きプログラムに関連したオプション体験を企画しパンフレットやホームページでの発信。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加人数 9地区延べ471名 ・街歩きプログラム(さどんぼ)サミット開催 ・新コース(体験)造成検証 12コース 	40,280,713

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 3目 観光費	世界遺産推進 応援企画事業 (ソフト)	<p><世界遺産推進PR事業業務委託> 9,587,878円</p> <p>○新造船「あかね」・北陸新幹線PR業務委託 「あかね」の就航及び北陸新幹線開業を契機とした新しい観光ルートのPRや旅行商品の造成支援及び販売促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物産展、イベント等 8回 ・商談会、営業セールス 6回 ・造成のための現地視察補助 12社44名 <p>○佐渡金銀山応援ツアー商品造成支援業務委託 旅行会社が造成するパンフに世界遺産関連の構成資産を活用したツアーを掲載した商品造成に対して支援を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体企画 3社3拠点 各2回 ・個人企画 4社5拠点 835名 <p><文化財建造物等を活用した地域活性事業補助金> 72,766,278円</p> <p>伝統的建造物である宿根木公会堂の耐震改修工事を支援することで、地元青年による芸能披露や、鼓童による公演等での活用を行い、今後さらに地域の活性化及び交流人口の促進を図る。</p> <p>(補助金の内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震改修工事費 66,523,878円 ・工事管理費 6,242,400円 	114,332,658
1項 商工費 4目 観光施設管理費	観光施設整備 事業	<p><おもてなし推進事業></p> <p>○施設整備工事(トイレ洋式化等) 公衆トイレの洋式化を図り「おもてなし」の推進を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深浦公衆トイレ洋式改修 471,960円 	13,828,980
	世界遺産推進 応援企画事業 (ハード)	<p>○相川観光交流センター整備事業 相川観光交流センターの2階部分を改修し、研究目的等で訪れる学生向けの宿泊施設としての整備をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備工事監理業務委託 1,254,960円 ・整備工事 48,322,440円 	49,577,400円

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 土木管理費 2目 安全・安心まち づくり費	安全・安心まち づくり事業	<p><安全・安心まちづくり工事(地域対策):198件> 道路及び河川等の修繕など、主に各集落(地域)からの身近 で比較的小規模な要望に対し、広域的なバランスに配慮しつつ 早期の工事発注で、市民の生活環境改善及び継続的な雇用の 確保を図った。</p> <p>工事請負費 101,563,298円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○両津地区(下横山2号線道路舗装工事 ほか40件) ○相川地区(橘74号線道路修繕工事 ほか24件) ○佐和田地区(沢根153号線道路舗装工事 ほか25件) ○金井地区(千種12号線横断側溝布設替工事 ほか14件) ○新穂地区(大野武井32号線道路側溝改良工事 ほか12件) ○畑野地区(1区目黒町3号線側溝修繕工事 ほか11件) ○真野地区(真野15号線道路側溝改修工事 ほか16件) ○小木地区(舟下し線道路照明LED取替工事 ほか16件) ○羽茂地区(寺田線用排水路蓋掛替え工事 ほか16件) ○赤泊地区(赤泊12号線法面对策工事 ほか14件) <p><市道環境保全工事(高齢化集落支援):128件> 高齢化集落が実施できなくなった市道等の維持管理作業を、 地元建設業者に請け負わせることで、受注機会も確保しながら 業者の更なる地域貢献を促し、高齢化地域の生活環境の維持 を図った。</p> <p>工事請負費 43,316,137円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○両津地区(虫崎集落道路維持工事 ほか23件) ○相川地区(五十浦集落道路維持工事 ほか18件) ○佐和田地区(沢根上町集落道路維持工事 ほか10件) ○金井地区(安養寺地区道路維持工事 ほか2件) ○新穂地区(島集落道路維持工事 ほか4件) ○畑野地区(多田集落道路維持工事 ほか22件) ○真野地区(下黒山集落道路維持工事 ほか1件) ○小木地区(白木集落道路維持工事 ほか9件) ○羽茂地区(大石山田集落道路維持工事 ほか21件) ○赤泊地区(下川茂第一集落道路維持工事 ほか8件) 	182,811,703

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 2目 道路橋りょう維持費	社会資本整備 総合交付金事業 (橋梁・舗装 ・その他修繕)	市道の安全で快適な交通環境を確保するため、橋梁修繕工事及び道路舗装の修繕工事などを実施した。 < 橋りょう修繕 > ・羽黒橋(金井地区) 点検業務委託(単独費) N=1橋 324,000円 ・矢田ヶ瀬橋(新穂地区) 橋梁修繕工事L=12.4m 13,710,600円 < 舗装修繕 > ・舟下33号線(新穂地区) ほかに1路線 CBR調査業務委託 2契約 1,109,160円 ・河崎幹線6号線(両津地区) 道路舗装修繕工事L=312.0m 32,717,520円 ・5区栗野江79号線(畑野地区) 道路舗装修繕工事L=148.0m 9,997,560円 < トンネル修繕 > ・沢崎トンネル及び枕状岩トンネル(小木地区) トンネル修繕工事2箇所(継続事業) 44,234,640円	102,093,480
	社会資本整備 総合交付金事業 (橋梁の長 寿命化修繕計 画策定)	道路利用者などの第三者被害の防止と、計画的に維持修繕工事を実施することでライフサイクルコストの低減を図るため、橋梁などの重要構造物に対して5年に1度の定期点検を実施した。 < 点検施設 > ・大浦大橋(相川地区) ほかにN=188橋 40,176,000円	40,176,000
	社会資本整備 総合交付金事業 (道路ストック 総点検)	道路社会資本の老朽化が急速に進行するなか、計画的な道路の維持管理及び更新を図るため各種道路施設の総点検を実施した。 < 点検施設 > ・法面及び構造物2次調査 N=20箇所 3,942,000円 < 点検施設: 大型標識(案内板) > ・道路大型標識(片持式) N=32基 3,078,000円	7,020,000
	(繰明) 社会資本 整備総合交 付金事業(橋 梁・舗装・そ の他修繕)	< 橋りょう修繕 > ・御番所橋・南橋(相川地区) 修繕実施設計業務委託 ほかに1件 5,443,200円 ・後尾1号橋(相川地区) 橋梁修繕工事L=17.5m 13,098,360円 ・八反所橋(金井地区) 橋梁修繕工事L=20.8m 6,897,920円 < トンネル修繕 > ・沢崎トンネル(小木地区) 修繕工法再検討業務委託 723,600円 トンネル修繕工事1箇所 34,313,800円	60,476,880

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 4目 道路橋りょう新 設改良費	道路橋りょう改 良舗装事業	<p>周辺地域から中心市街地への所要時間短縮及び市民生活に密着した生活関連道路の安全性と利便性の向上を図るため、測量委託、用地取得、物件補償と共に道路改良舗装工事を実施した。</p> <p><路線数:29路線></p> <ul style="list-style-type: none"> ○両津地区(梅津3号線 ほかに4路線) ○相川地区(建設発生土置き場整備) ○佐和田地区(二宮幹線2号) ○金井地区(平清水3号線 ほかに3路線) ○新穂地区(正明寺・潟上23号線 ほかに2路線) ○畑野地区(5区栗野江67号線 ほかに1路線) ○真野地区(大倉谷9号線 ほかに4路線) ○小木地区(田野浦線 ほかに1路線) ○羽茂地区(上山田線 ほかに1路線) ○赤泊地区(徳和1号線 ほかに3路線) <p>委託料(測量設計8件、用地測量7件) 22,141,080円</p> <p>工事請負費(17路線18件) 105,187,200円</p> <p>公有財産購入費(6路線10件) 2,237,955円</p> <p>県工事負担金(赤泊1路線) 18,760,000円</p> <p>立木補償費(2路線4件) 6,488,870円</p> <p>移転補償費(3路線8件) 3,823,086円</p>	136,497,111
	(繰明)道路橋 りょう改良舗装 事業	<p><路線数:31路線></p> <ul style="list-style-type: none"> ○両津地区(上横山14号線 ほかに6路線) ○相川地区(大倉1号線) ○佐和田地区(二宮幹線2号 ほかに6路線) ○金井地区(泉88号線 ほかに5路線) ○新穂地区(舟下7号線) ○畑野地区(1区栗野江3号線 ほかに2路線) ○真野地区(大倉谷9号線 ほかに2路線) ○小木地区(琴浦線4号) ○赤泊地区(下川茂23号線 ほかに1路線) <p>委託料(測量設計調査8件、用地測量2件) 38,285,240円</p> <p>工事請負費(17路線) 258,567,840円</p> <p>公有財産購入費(8路線33件) 4,541,105円</p> <p>物件補償費(5路線10件) 8,739,034円</p> <p>立木補償費(3路線8件) 94,337円</p> <p>移転補償費(5路線8件) 30,372,405円</p>	340,599,961

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 道路橋りょう費 5目 市道整備費	社会資本整備 総合交付金事 業(改築系)	国の交付金事業を活用し、主要な集落間をつなぐ路線や国県 道などの主要幹線と接続する路線及び公共施設へのアクセス 道について、利便性及び安全性の向上を図るため、道路改良 舗装工事を実施した。 <路線数:2路線> ・平松2号線(両津地区) 工事請負費(道路護岸) 58,012,200円 ・大小72号線(真野地区) 委託料(用地測量) 5,633,280円 工事請負費(改良)(平成28年度に繰越) 3,700,000円	69,236,891
	(繰明)社会資 本整備総合交 付金事業(改築 系)	<路線数:2路線> ・平松2号線(両津地区) 工事請負費(道路護岸) 25,237,440円 ・浜中21号線(真野地区) 工事請負費(改良舗装) 41,361,280円	66,598,720
3項 河川費 1目 河川総務費	河川改修事業	良好な河川及び排水路環境を確保するため、普通河川及び 排水路の改修・維持補修工事を実施した。 <河川数:3河川> ○小木地区(新保川) ○赤泊地区(坂の尻川 ほか1河川) 委託料(2件) 799,200円 工事請負費(1件) 3,294,000円 <排水路数:4箇所> ○金井地区(平清水排水路) ○新穂地区(下新穂4号線排水路) ○畑野地区(2区畑野46号線排水路) ○真野地区(浜中21号線排水路) 委託料(測量設計・調査 2箇所3件) 5,698,080円 工事請負費(3件) 16,599,600円	26,390,880
	(繰明)河川改 修事業	<河川数:9河川> ○両津地区(牛ヶ沢川 ほか3河川) ○新穂地区(八反田川) ○真野地区(国府川支流水路) ○羽茂地区(栗林川) ○赤泊地区(高森川 ほか1河川) 委託料(用地測量1河川) 1,522,800円 工事請負費(8河川) 31,751,000円 公有財産購入費(2河川) 7,142,738円 <排水路数:2箇所> ○両津地区(下久知排水路) ○畑野地区(国見平線排水路) 工事請負費(2箇所) 7,248,960円	47,665,498

9款 消防費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 消防費 1目 常備消防費	救急救命対策事業	救急需要の増加及び多様化、救急医療の高度化等に対応するため、救急救命士を育成するとともに、救急救命士が行う応急処置の知識、技術を医学的観点から維持・向上させる体制の整備を図った。 <主な内容> ○メディカルコントロール委託料 619,640円 ○救急救命士教育訓練事業負担金 2,497,902円	5,282,308
1項 消防費 2目 非常備消防費	消防団一般経費	<消防団員装備配備事業> 消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律が施行され、消防団の装備の基準が改正されたことを踏まえ、災害用雨衣を全団員に配備し、活動環境の整備を図った。 <主な内容> ○佐渡市消防団員用雨衣 18,771,696円	164,192,219
1項 消防費 3目 消防施設費	消防防災施設・設備整備事業	安全安心な暮らしの実現及び防災対策として、機械器具置場の建築や消防車両等の更新配備を実施し、災害対応力の充実を図った。 <主な内容> ○消防団機械器具置場建築工事1棟(小川) 4,190,400円 ○小型動力ポンプ付普通積載車1台 7,350,000円 ・南佐渡方面隊(杉野浦) ○水槽付消防ポンプ自動車(5t)1台 36,819,190円 ・両津消防署 ○小型動力ポンプ付水槽車(2.5t)1台 25,000,000円 ・南佐渡消防署 ○消防ポンプ自動車(CD- I 型)1台 11,736,430円 ・中央方面隊(多田) ○指揮車1台(消防本部) 8,748,000円 ○小型動力ポンプ(B-3級)7台 11,675,880円 ・中央方面隊(栗野江、宮川、小倉)、両津方面隊(北小浦、月布施)、相川方面隊(小川)、南佐渡方面隊(下川茂)	110,925,919
	耐震性貯水槽整備事業	地域における安全安心の確保、被害の軽減及び消防水利の充足率の向上を図るため、耐震性貯水槽を3基整備した。 ○耐震性貯水槽設置工事3基(歌見、岩谷口、多田)	29,462,960
	(継続費)消防救急無線デジタル化整備事業	電波法の改正に伴い、通信方式をこれまでのアナログ方式からデジタル方式に移行するため、施設整備工事を実施した。 ○設計監理業務委託料 7,550,000円 ○施設整備工事 679,768,420円	687,424,420

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 教育総務費 3目 教育振興費	学校教育振興事業	○佐渡総合高等学校が行った台北市内の高等学校との交流により、佐渡の伝統文化の紹介等を目的とした生徒の海外派遣に要した経費の一部に対して、補助金を交付した。 実施期間:平成27年8月18日から平成27年8月21日まで 生徒派遣人数:8人(補助金 585,400円) ○羽茂高等学校が行った宿根木地区の名所案内をする英語ガイドの資料作成に要した経費の一部に対して、補助金を交付した。 実施期間:平成27年7月17日・平成27年7月21日 平成27年8月5日・平成27年8月26日 生徒参加人数:5人(補助金 2,000円)	4,863,691
	総合教育センター事業	教職員の指導力向上により、確かな学力をつけ、夢と誇りをもって自立する人づくりの実現を目指し、各種教職員研修・学力検査・知能検査を行った。 ○教職員対象の研修講座回数:14回	9,537,484
	奨学金貸与事業	経済的な理由により修学困難な者の支援を通して、教育の機会均等を図るとともに、本市の発展に資する有能な人材の育成のため、奨学金の貸与を行った。 ○高等学校:6人 ○専修学校・短大:21人 ○大学:36人	33,581,500
	心の教育支援事業	「佐渡市いじめ防止基本方針」に従って、いじめ防止に取り組む一方、関係機関との連携や心の健康チェックアンケート等を通して、学校生活で支障をきたす問題行動の早期改善を図った。不登校・いじめ等の対策として、訪問指導、電話による相談及び適応指導教室の運営を行った。 「ひろげよう あいさつの おもてなし」を合言葉に小中学校等にポスターを作製配布するなど、あいさつ運動に取り組んだ。 ○不登校訪問指導回数:97回(対象生徒5人) ○電話相談回数:年間107回 ○適応指導教室通級児童生徒数:児童4人、生徒2人	12,052,667
2項 小学校費 2目 教育振興費	小学校教育振興事業	学校に学校司書を配置し、学校図書館のさらなる機能の向上を図り、言語活動や探究的な学習の支援を行った。 学校司書の配置人数 1人 本務校:両津小学校 1人 兼務校:前浜小・中学校、両尾小学校、河崎小学校	23,042,322

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 小学校費 2目 教育振興費	児童遠距離通学支援事業	片道4km以上の遠距離通学の児童に対し、通学定期券の交付等による支援を行った。 また、平成25年度から冬季に限り交付基準を緩和し、片道2km以上の児童にも支援を拡大している。 ○通学定期券交付 300人／10,002,940円 （うち冬季分 92人／ 991,570円） ○遠距離通学費補助金交付 113人／521,000円 （うち冬季分 90人／268,000円）	10,523,940
	小学校IT設備整備事業	コンピュータ室の教育用パソコンを4か年計画で更新した。 （平成24年度から平成27年度までの4年間） <教育用パソコン整備対象校> 畑野小学校、真野小学校、小木小学校、赤泊小学校 <整備内容> パソコン、プリンタ、ソフトウェアの購入	30,174,821
2項 小学校費 3目 総合的学習支援事業費	小学校総合学習支援事業	将来佐渡に貢献できる人材を育成するため、小学校において、郷土を愛し、夢と誇りを持ち、職業観を育むキャリア教育を推進した。佐渡の自然、歴史、文化、産業についての学習を全24校で行い、また、7校でキャリア教育セミナーを実施した。 平成28年度から小学6年生で使用するキャリア教育用教材「みらいずノート」を作成した。 ○キャリア教育セミナー実施校：二宮小学校、赤泊小学校、前浜小学校、松ヶ崎小学校、真野小学校、金泉小学校、八幡小学校	9,852,181
2項 小学校費 4目 学校建設費	(継続費)相川小学校体育館改築事業	老朽化した体育館を改築し、十分な教育効果を高める施設の充実、安全で安心な教育環境整備を図るため、平成26年度から平成27年度までの2か年事業として、改築工事を実施した。 [施設概要] 体育館：鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造2階建て1,472㎡	582,849,779

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
3項 中学校費 2目 教育振興費	中学校教育振興事業	<p>学校に学校司書を配置し、学校図書館のさらなる機能の向上を図り、言語活動や探究的な学習の支援を行った。</p> <p>学校司書の配置人数 6人 本務校：両津中学校 1人 兼務校：内海府小・中学校、加茂小学校、両津吉井小学校 本務校：相川中学校 1人 兼務校：高千小・中学校、相川小学校、七浦小学校、金泉小学校 本務校：佐和田中学校 1人 兼務校：沢根小学校、河原田小学校、八幡小学校、二宮小学校 本務校：金井中学校 1人 兼務校：金井小学校、新穂小・中学校、行谷小学校 本務校：真野中学校 1人 兼務校：真野小学校、畑野小・中学校、松ヶ崎小・中学校 本務校：南佐渡中学校 1人 兼務校：小木小学校、羽茂小学校、赤泊小・中学校</p>	21,085,464
	生徒遠距離通学支援事業	<p>片道6km以上の遠距離通学の生徒に対し、通学定期券の交付等による支援を行った。</p> <p>また、平成25年度から冬季に限り交付基準を緩和し、片道3km以上の生徒にも支援を拡大している。</p> <p>○通学定期券交付 253人／19,134,630円 （うち冬季分 128人／ 3,061,900円） ○遠距離通学費補助金交付 30人／169,000円 （うち冬季分 21人／ 63,000円）</p>	19,303,630
	中学校IT設備整備事業	<p>コンピュータ室の教育用パソコンを4か年計画で更新した。（平成24年度から平成27年度までの4年間）</p> <p><教育用パソコン整備対象校> 相川中学校・新穂中学校・赤泊中学校</p> <p><整備内容> パソコン、プリンタ、ソフトウェアの購入</p>	23,824,173
3項 中学校費 3目 総合的学習支援事業費	中学校総合学習支援事業	<p>将来佐渡に貢献できる人材を育成するため、中学校において、郷土を愛し、夢と誇りを持ち、職業観を育むキャリア教育を推進した。佐渡の自然、歴史、文化、産業についての学習を全13校で行った。</p> <p>南佐渡中学校をモデル校に課題解決型職場体験を実施したほか、全13校で職場体験のためのマナー講習を行った。</p> <p>佐渡のキャリア教育を積極的に考える企業、PTA、地域おこし協力隊、鼓童、教員等でキャリア教育ネットワークミーティングを開催した。</p>	7,311,490

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
3項 中学校費 4目 学校建設費	相川中学校体育館大規模改造事業	体育館のアリーナ床が老朽化により傷みが激しく、体育活動に支障をきたしており、外壁の改修と合わせ、安全・安心な教育環境整備を図るため、大規模改造工事を実施した。 [施設概要] 体育館1,657㎡:外壁改修、アリーナ床改修、内部改修	110,461,448
5項 社会教育費 1目 社会教育総務費	社会教育事業	○県学校・家庭・地域の連携促進事業 831,031円 小学校3校、中学校2校で実施。金井小・中学校では花の植え替え作業、河原田小学校では校外学習時での安全指導、新穂小学校では読み聞かせや学習補助、南佐渡中学校では地元団体からの民謡指導を実施した。	3,242,177
5項 社会教育費 3目 公民館費	公民館活動推進事業	○公民館活動推進事業 11,709,746円 講座や地区運動会、芸能祭等の恒例事業のほか「佐渡再発見」をテーマに、マリンスポーツや佐渡の自然探訪を主とした公民館講座を開設し、独身男女の出会いの場を創出した。 7～8月 全3回 参加者累計48人	11,709,746
5項 社会教育費 4目 図書館費	読書推進事業	10地区の図書館・図書室の充実のため、図書館運営に不可欠な図書資料の充実を図った。 ○図書購入費 8,595,615円 ○備品購入費(1万円以上の図書資料購入) 904,456円	11,839,654
5項 社会教育費 5目 博物館費	博物館・資料館管理運営事業	○佐渡博物館古民家屋根修繕工事 9,234,000円 内容:茅葺屋根の葺替及び内部補強補修工事 佐渡博物館の中庭に設置されている古民家の修復事業(2か年計画)に着手した。改修後は、昔の暮らしの知恵を年配の方などから子どもたちに体験を通して伝え学ぶ場として活用していく。	85,718,914
	ジオパーク推進事業	○ジオパーク推進協議会負担金 7,937,000円 佐渡ジオパークの推進母体である協議会に対し、主に総会等に係る会議費、普及啓発に係るパンフレット及びグッズ製作費、各大会及び研修会の出席に係る旅費の一部を負担した。 ○ジオパーク新潟国際フォーラム実行委員会 900,000円負担金 新潟県内でジオパーク事業を展開している佐渡市、糸魚川市、津南町の3地域が共同で平成28年7月に開催する事業に対し、基本計画の作成や事前告知等に係る経費の一部を負担した。	18,273,629

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
6項 保健体育費 1目 保健体育総務費	スポーツ推進事業	<p>○健康づくり教室指導者育成講習会 421,380円 各地区で健康づくり教室開催に向けて、指導者確保を目的に指導者育成講習会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育成講習会 12回実施 ・受講者数 延べ297人(10回以上参加 15名) <p>○佐渡シートゥーサミット2015 5,000,000円 自然環境をテーマとしたシンポジウムとカヤック・自転車・登山の3種のアクティビティを行う環境スポーツイベントを実施し、新たな佐渡の魅力をアピールし、交流人口の拡大を図った。(天候不良により競技は中止、シンポジウムと講演会を実施した。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境シンポジウム 基調講演「佐渡の自然環境を守り、活かすために」 講師:NPO法人森は海の恋人 理事長 畠山重篤 ・総参加者数 43組 72名 ・モンベルクラブ会員約54万人に佐渡の大自然の魅力を発信 	80,263,465
6項 保健体育費 2目 体育施設費	体育施設整備事業	<p><施設改修工事> 統廃合計画、今後も利活用していく施設について、耐震診断調査の結果により施設の改修工事を行った。</p> <p>○佐渡スポーツハウス体育館耐震改修工事 27,740,240円 (繰越経済対策と合わせて工事発注)</p> <p><施設解体工事> 施設統廃合により廃止する羽茂体育館を解体した。</p> <p>○羽茂体育館解体工事 46,127,880円 ○設計監理業務委託 2,322,000円</p>	96,287,840
6項 保健体育費 6目 給食センター建設費	<p>(継続費)両津学校給食センター建設事業</p> <p>(通線)両津学校給食センター建設事業</p>	<p>老朽化した両津学校給食センターを改築し、衛生管理基準に則った学校給食センターを建設した。</p> <p>受配校の改編を行い、両津学校給食センターで小学校7校、中学校3校、佐渡中等教育学校に配食する。</p> <p>[施設概要] 鉄骨造2階建て 1,170㎡ 1,300食</p>	<p>844,405,393</p> <p>25,620,000</p>

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農林水産施設 災害復旧費 1目 農地農業用施 設災害復旧費	(繰明)農地単 独災害復旧事 業	平成26年中に豪雨等により被災を受けた農地・農業用施設の 復旧事業を実施した。 <主な内容> ○災害応急復旧工事 9件 6,981,120円	6,981,120
	(繰明)26年災 農地・農業用施 設災害復旧事 業	平成26年中に豪雨等により被災を受けた農地・農業用施設の 復旧事業を実施した。 <主な内容> ○災害復旧工事 27件 61,903,040円	63,810,101
1項 農林水産施設 災害復旧費 2目 林業施設災害 復旧費	(繰明)林業施 設単独災害復 旧事業	平成26年中に豪雨等により被災した林道の復旧事業を実施 した。 ○機械借上料 28,973,385円 ○災害応急復旧工事 34,219,800円	63,193,185
	(繰明)26年災 林業施設災害 復旧事業	平成26年中に豪雨等により被災した林道の復旧事業を実施 した。 ○測量設計業務委託料 ・米山線ほか9箇所 6,383,880円 ○林道施設災害復旧工事 ・伊谷ヶ沢線ほか12箇所 35,085,760円	41,469,640
1項 農林水産施設 災害復旧費 3目 漁業施設災害 復旧費	27年災漁港施 設災害復旧事 業	冬季風浪により被災した漁港の復旧事業を実施した。 ○測量設計業務委託料 ・高千漁港(北立島地区) 4,557,600円 ○漁港施設災害復旧 応急仮工事 ・高千漁港(北立島地区) 2,016,360円	6,573,960
2項 公共土木施設 災害復旧費 1目 土木施設災害 復旧費	(繰明)土木 施設単独災害 復旧事業	平成26年中に豪雨等で被災した市道及び河川の復旧工事を 実施し、地域住民の生活安定に寄与した。 委託料(測量設計4件) 4,417,200円 使用料及び賃借料(機械借上料54件) 15,992,964円 工事請負費(道路災67件) 71,923,680円 工事請負費(河川災23件) 29,558,520円 工事請負費(応急復旧7件) 4,903,200円 原材料費(8件) 990,878円	127,786,442

11款 災害復旧費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 公共土木施設 災害復旧費 1目 土木施設災害 復旧費	(繰明)26年災 公共土木施設 災害復旧事業	平成26年中に豪雨等で被災した市道及び河川の復旧工事を 実施し、地域住民の生活安定に寄与した。 <被災原因> ・平成26年7月8日～11日 梅雨前線豪雨及び台風8号 ・平成26年12月1日～5日 豪雨 ・平成26年12月16日～18日 風浪 <道路災害:9路線> ○両津地区(白瀬5号線 ほか4路線) ○畑野地区(4区小倉42号線) ○真野地区(竹田32号線) ○羽茂地区(素浜線 ほか1路線) <河川災害:2河川> ○両津地区(大川 ほか1河川) 委託料(測量設計2件) 842,400円 工事請負費(道路災) 95,928,840円 工事請負費(河川災) 9,122,800円	105,894,040

12款 公債費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)					
1項 公債費	○目的別地方債現在高及び元利償還状況 (単位:千円)						
1目 元金	区分	平成26年度末 現在高	平成27年度 発行額	平成27年度元利償還金			平成27年度末 現在高
2目 利子				元金	利子	計	
	総務債	313,339	65,300	136,096	1,866	137,962	242,543
	民生債	100,407	0	22,746	1,506	24,252	77,661
	衛生債	1,366,073	0	331,902	15,319	347,221	1,034,171
	農林水産業債	3,063,188	0	567,822	45,511	613,333	2,495,366
	商工債	70,469	0	11,517	783	12,300	58,952
	土木債	2,249,085	0	316,376	36,746	353,122	1,932,709
	消防債	74,818	0	19,223	176	19,399	55,595
	教育債	2,946,331	0	440,371	30,906	471,277	2,505,960
	辺地対策債	7,446,104	984,700	1,372,456	42,465	1,414,921	7,058,348
	過疎対策債	4,156,143	686,000	566,935	28,811	595,746	4,275,208
	合併特例債	22,125,705	3,426,700	1,953,037	149,918	2,102,955	23,599,368
	災害復旧債	415,950	9,300	64,967	2,329	67,296	360,283
	減税補てん債	377,404	0	56,758	4,067	60,825	320,646
	臨時税収補てん債	85,652	0	27,984	1,574	29,558	57,668
	臨時財政対策債	16,725,636	1,469,890	1,209,594	141,472	1,351,066	16,985,932
	減収補てん債	98,440	0	30,170	1,288	31,458	68,270
	小計	61,614,744	6,641,890	7,127,954	504,737	7,632,691	61,128,680
	一時借入金	0	0	0	0	0	0
	合計	61,614,744	6,641,890	7,127,954	504,737	7,632,691	61,128,680
	○地方債資金引受先別現在高 (単位:千円)						
	借入先	平成26年度末 現在高	平成27年度 発行額	平成27年度 償還額	平成27年度末 現在高		
	財政融資資金	31,909,017	2,749,890	3,876,940	30,781,967		
	旧郵政公社資金	1,248,538	0	366,745	881,793		
	金融機構資金	3,756,405	1,514,700	335,351	4,935,754		
	銀行等引受資金	23,417,506	2,377,300	2,394,620	23,400,186		
	共済等引受資金	829,478	0	98,436	731,042		
	新潟県	453,800	0	55,862	397,938		
	計	61,614,744	6,641,890	7,127,954	61,128,680		

経済対策事業(平成27年度分)

8款 土木費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
7項 住宅費 1目 住宅管理費	住宅リフォーム支援事業【経済対策】	市内の住宅関連産業を中心とした地域経済の活性化及び雇用の促進を図るため、自宅改修工事等を市内の施工業者を活用して行う市民を対象として補助を実施した。 <主な内容> 補助対象申請件数 322件 補助金交付額 93,226,000円	94,711,442

経済対策事業(平成26年度からの繰越分)

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費	(繰明)交流居住・定住促進対策事業【経済対策】	旧教員住宅を修繕し、移住前に佐渡での暮らしを体験できる「定住体験住宅」を整備し、移住希望者に貸し付けることで、定住促進を図った。 ○定住体験住宅改修費 1,571,400円 3棟4世帯分	1,571,400
1項 総務管理費 13目 防災対策費	(繰明)緊急情報伝達システム整備事業【経済対策】	災害等の緊急時における市民への情報伝達を行う手段として、既設のケーブルテレビ回線を活用したFM告知端末方式による緊急情報伝達システムの整備を行った。 調査設計施工監理業務委託 14,990,400円 佐渡市緊急情報伝達システム引込整備工事 27,009,720円 佐渡市緊急情報伝達システム整備工事 45,455,040円	87,455,160
1項 総務管理費 14目 世界遺産推進費	(繰明)世界遺産登録推進事業【経済対策】	佐渡金銀山の世界遺産登録に向け、来訪者の受入体制整備の一環として、構成資産へのスムーズな誘導を図るため、誘導サイン(18基)の製作と設置を行った。 ○佐渡金銀山誘導サイン詳細デザイン及び試作品製作管理業務委託 4,600,800円 ○佐渡金銀山誘導サイン製作・設置業務委託 10,476,000円	15,076,800

5款 労働費

項・目	事業名	成果説明 (実績内容)	決算額(円)
1項 労働諸費 2目 勤労青少年ホーム運営費	(繰明)勤労青少年ホーム整備事業【経済対策】	統廃合計画上、今後も利活用していく施設について、耐震診断調査の結果により施設の改修工事を行った。 ○勤労青少年ホーム耐震改修工事 22,159,440円 ○設計監理業務委託 4,212,000円	26,371,440

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 6目 農地費	(繰明)土地改良区等支援事業【経済対策】	土地改良区が実施する事業等に要する費用に対して補助金を交付した。 ＜主な内容＞ ○基幹水利施設ストックマネジメント事業補助金 1,580,000円	2,380,000
1項 農業費 7目 農業整備費	(繰明)県営農業農村整備事業【経済対策】	優良農地の確保、安定的かつ効率的な農業経営への改善を目指すとともに、農村地域の活性化を図る目的で、農業生産基盤及び農村生活環境基盤の整備事業を実施した。比較的大規模な事業については、県が事業主体となり、本市がその負担金を支払った。 ＜主な内容＞ ○県営中山間地域総合整備事業負担金 ・相川北部地区(事業費:50,000,000円) 5,000,000円 ○県営経営体育成基盤整備事業負担金 ・国府川左岸2期地区(事業費:55,455,000円) 5,545,500円 ○県営総合かんがい排水事業負担金 ・佐渡地区(事業費:40,000,000円) 8,000,000円	18,545,500
3項 水産業費 4目 漁港建設費	(繰明)漁港整備事業【経済対策】	・漁港施設機能強化事業(和木漁港) 港内静穏度を向上し安全な漁業と収益向上を実現するため漁港施設の改良を行った。 ＜主な内容＞ ○漁港施設機能強化工事 60,000,000円	60,000,000

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 4目 観光施設管理費	(繰明)観光施設整備事業【経済対策】	○赤泊自然休養村管理センター耐震改修事業 利用者の安全を確保するため、耐震改修工事を行った。 ・耐震補強工事設計監理業務委託 7,344,000円 ・耐震補強工事 62,623,000円	69,967,000

9款 消防費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 消防費 3目 消防施設費	(繰明)耐震性貯水槽整備事業【経済対策】	地域における安全安心の確保、被害の軽減及び消防水利の充足率の向上を図るため、耐震性貯水槽を2基整備した。 ○耐震性貯水槽設置工事2基(新穂大野、新穂潟上)	15,100,000

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
5項 社会教育費 5目 博物館費	(繰明)ジオパーク推進事業【経済対策】	訪れた観光客に情報発信するため、案内板及び解りやすい解説板を設置し、ジオパークを学び、楽しめる環境を整備した。 ・看板 6か所 ・説明板 70か所	13,792,485
5項 社会教育費 6目 社会教育施設 管理費	(繰明)社会教育施設整備事業【経済対策】	統廃合計画、今後も利活用していく施設について、耐震診断調査の結果により施設の改修工事を行った。(羽茂は老朽化に伴う空調入替工事も実施した。) ○畑野農村環境改善センター耐震改修(建築・電機設備)工事 52,322,760円 ○畑野農村環境改善センター耐震改修(機械設備)工事 6,962,760円 ○羽茂農村環境改善センター耐震改修工事 15,363,000円 ○羽茂農村環境改善センター空調入替(建築・機械設備)工事 31,488,480円 ○羽茂農村環境改善センター空調入替(電機設備)工事 3,432,240円 ○設計監理業務委託 11,508,480円	121,077,720
6項 保健体育費 2目 体育施設費	(繰明)体育施設整備事業【経済対策】	統廃合計画、今後も利活用していく施設について、耐震診断調査の結果により施設の改修工事を行った。 ○佐渡スポーツハウス体育館耐震改修工事 34,552,000円 ○設計監理業務委託 5,238,000円	39,790,000

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業(平成27年度分)

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費	冬期乗用車航送運賃割引支援事業【地方創生上乗せⅠ】	冬期間(12月～3月)乗用車航送運賃の割引を支援することによって、佐渡航路の冬期間の輸送人員の増加及び収支改善に繋げるとともに、通年観光への環境整備を図った。 ○実施期間:平成27年12月1日～平成28年2月29日 ○航送運賃割引:正規料金の4割程度(往復19,800円)に設定 ○乗用車航送台数 9,428台 (平成26年度比 745台増 8.5%増)	20,497,000

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 児童福祉費 3目 保育所費	子育て環境の充実モデル事業(保育園)【地方創生上乗せⅡ】	公立保育園のうち、4園(梅津保育園・河原田保育園・金井保育園・畑野保育園)で、モデル的に土曜日午後保育(午後0時から6時まで)を4か月間(12月～3月)実施した。 ・運営事業費 5,992,493円 ・延べ利用人数 85人	5,992,493
2項 児童福祉費 6目 子育て支援費	子育て環境の充実モデル事業(児童クラブ)【地方創生上乗せⅡ】	児童クラブのうち、2施設(佐和田児童クラブ・金井児童クラブ)で、モデル的に開設時間の延長を4か月間(12月～3月)実施した。 平日の閉所時間、午後6時までを午後7時までに(1時間延長)。土曜日及び長期休暇時の開設時間、午前8時から午後6時までを午前7時30分から午後7時までに(1時間30分延長)。 ・運営事業費 49,284円 ・延べ利用人数 164人	49,284

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 4目 水田農業構造改革対策費	佐渡米品質向上支援事業【地方創生上乗せⅠ】	佐渡米の品質向上を図るため基本技術の指導の他、1等米比率90%の目標を達成するため色彩選別機の導入を支援した。 ・色彩選別機導入支援補助金 19,491,000円	19,491,000

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 3目 観光費	観光情報発信事業(ウェブサイト再構築)【地方創生上乘せⅠ】	国内外における佐渡の魅力発信や観光情報提供等の強化を図るため、外国語ページの充実や検索エンジンの最適化など、観光ウェブサイトを再構築した。	9,999,936

10款 教育費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 教育総務費 3目 教育振興費	グローバル人材育成事業【地方創生上乘せⅡ】	佐渡高等学校が行ったアメリカ合衆国カリフォルニア州の高等学校への語学研修・文化交流を目的とした生徒の海外派遣に要した経費の一部に対して、補助金を交付した。 実施期間:平成28年3月15日から平成28年3月30日まで 生徒派遣人数:5人	600,000

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業(平成26年度からの繰越分)

2款 総務費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 総務管理費 6目 企画費	(繰明)佐渡航路乗用車航送運賃割引支援事業【地方創生】	乗用車航送運賃割引及び効果的な広告、宣伝、営業活動を支援し、佐渡航路のサービスの向上と利用促進を図った。 ○実施期間:平成27年4月1日～平成27年11月30日 ○航送運賃割引:正規料金の4割程度(往復19,800円)に設定 ○乗用車航送台数 85,476台 (平成26年度比 2,914台増 3.5%増)	47,890,000
	(繰明)まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業【地方創生】	今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示した「佐渡市まち・ひと・しごと・創生人口ビジョン」を策定するとともに、人口減少問題の克服を目指すため「佐渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。 ○会議謝礼 348,870円 ○通信運搬費 499,386円	3,083,736

3款 民生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 社会福祉費 1目 社会福祉総務 費	(繰明)生活支援のための灯油券支給事業【消費喚起・生活支援】	要援護者世帯のうち生活困窮世帯に対し、灯油券(1世帯あたり1,000円券5枚)を支給することにより、生活の安定及び福祉の増進を図るとともに、地域内の消費喚起を行った。 ○支給決定世帯数 5,076世帯 ○灯油券使用実績 23,546枚 23,546,000円 ○その他事務費(賃金・印刷費・通信費) 3,354,150円	26,900,150
1項 社会福祉費 2目 老人福祉費	(繰明)社会福祉従事者等資格取得支援事業【地方創生】	社会福祉従事者等の人材育成及び社会福祉の増進を目的に、介護福祉士等の資格取得費の助成を行った。 ○資格取得支援事業補助金 ・社会福祉主事 5人 ・社会福祉士 1人 ・介護福祉士 16人 ・初任者研修 35人 ・実務者研修 2人 計 59人	2,258,000

4款 衛生費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 保健衛生費 1目 保健衛生総務 費	(繰明)島外特定不妊治療支援事業【地方創生】	妊娠を希望し特定不妊治療を行う夫婦に対して、治療費の一部助成及び船賃の助成を新たに実施し、経済的負担の軽減を図り、すこやかな妊娠・出産を支援した。 ○助成件数 延べ件数:30件(実件数:20件) ○助成金額 2,084,180円(うち交通費助成529,180円)	2,084,180

5款 労働費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 労働諸費 1目 労働諸費	(繰明)若者の島内就職奨励事業【地方創生】	大学等を卒業し、市内事業所へ就職した若者に対して奨励金を交付することにより、市外からの優秀な若者のU・Iターンによる就職の促進を図った。 交付者数 96人(56事業所)	4,880,000

6款 農林水産業費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 農業費 4目 水田農業構造 改革対策費	(繰明)佐渡米品質向上支援事業【地方創生】	100人のサポーター農家を活用した栽培技術の情報発信及び農業者の意欲向上策に取組んだ。 佐渡米の品質向上を図るため基本技術の指導の他、1等米比率90%の目標を達成するため色彩選別機の導入を支援した。 ・佐渡米品質向上サポーター関係事業 1,173,880円 ・色彩選別機導入支援補助金 29,486,000円	30,659,880

7款 商工費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 商工費 2目 商工振興費	(繰明)佐渡プレミアム商品券 発行事業【消費喚起・生活支援】	○佐渡プレミアム商品券発行事業 プレミアム付き商品券の発行に当たり、佐渡連合商工会にプレミアム商品券発行に係る経費を補助し、市内の消費喚起及び地域商店街の利用促進を図った。 ＜主な内容＞ プレミアム商品券発行補助金 32,648,000円 ・発行規模 総額1億8,348万円 1セット5,000円(30,417セット) ・申込期間 平成27年6月10日～平成27年6月30日 ・販売期間 平成27年7月24日～平成27年7月31日 ・利用実績 大型店舗48.38%(島外資本店25.1%、島内資本店14.8%、JA関係8.48%) 地域商店51.62% 事務費補助金 3,350,000円	36,051,605
	(繰明)島のものづくり支援センター事業【地方創生】	市内で起業及び第二創業しようとする方や新たな特産品の開発を行う方を支援するため、ものづくり支援センターを設置するとともに、相談員を配置し、きめ細かな指導・助言を行った。 ○相談件数 52件/年	389,649
	(繰明)島の起業等応援事業【地方創生】	産業振興と雇用拡大を図るため、地域資源を活用した起業及び新分野への進出、地域商店及び商店街の魅力向上を図る事業に対する支援を行った。 ○起業チャレンジ支援事業 7件 8,766,000円 ○地域商店魅力向上支援事業 28件 9,133,000円 ○商店街魅力向上支援事業 4件 3,313,000円	22,948,964
1項 商工費 3目 観光費	(繰明)佐渡ふるさと旅行推進事業【消費喚起・生活支援】	新潟県及び佐渡市が行う「プレミアム付き宿泊券」を佐渡市内で利用することを条件に、新潟発JF往復運賃割引及び能登航路運賃割引を支援し、市内2次交通の利用を促進するため、レンタカー又は定期観光バス料金の割引を併せて実施した。 ○佐渡航路割引運賃助成補助金 7,977,513円 ・JF往復運賃割引 利用者数:1,247人 ・レンタカー・定観バス利用料金割引 利用実績:レンタカー395台、定観バス189人 ○新観光航路(能登地域)拡大支援補助金 28,800円 利用者数:12人 ○佐渡ふるさと旅行推進委託料 30,264,545円 地方創生交付金を活用して域外消費拡大を図るため、市内での宿泊旅行を対象とした割引助成を実施した。 ・プレミアム宿泊券販売数 10,000枚 ・利用人数 5,608人 ・延べ宿泊数 6,498泊 ○佐渡冬の旅行商品造成業務委託料 34,412,531円 佐渡観光冬期誘客を図り、通年観光を推進するため、体験プログラム等を入れた冬の旅行商品を造成した。 ・利用人数 1,887人 ・延べ宿泊数 2,171泊	80,264,989

3 国民健康保険特別会計について

平成27年度主要施策の成果説明書

成果説明（実績内容）

1. 一般状況 (平成28年3月31日)

(1). 世帯状況

平成27年度末総数		国民健康保険加入状況		
		平成27年度末		平成27年度平均
		加入状況	加入割合	
世帯総数	24,090 世帯	9,724 世帯	40.37 %	9,847 世帯
総人口	57,976 人	15,960 人	27.53 %	16,275 人

※総数は、住民基本台帳による。

(2). 被保険者の状況

		平成27年度末				
		年度末現在 被保険者数	(再掲) 未就学児	(再掲) 前期高齢者	(再掲) 70歳以上一般	(再掲) 70歳以上 現役並み所得
被保険者総数		15,960 人	363 人	7,440 人	3,137 人	91 人
内訳	一般被保険者	15,171 人	362 人	7,440 人	3,137 人	91 人
	退職被保険者等	789 人	1 人			

2. 保険税状況

		調定額	収入済額	徴収率
現年度分	一般被保険者分	1,376,513 千円	1,292,390 千円	93.89 %
	退職被保険者等分	82,790 千円	79,508 千円	96.04 %
	計	1,459,303 千円	1,371,898 千円	94.01 %
滞納繰越分	一般被保険者分	285,079 千円	69,631 千円	24.43 %
	退職被保険者等分	14,782 千円	5,078 千円	34.35 %
	計	299,861 千円	74,709 千円	24.92 %
合計		1,759,164 千円	1,446,607 千円	82.23 %

3. 経理状況

歳入			歳出		
費目	収入済額	構成比	費目	支出済額	構成比
国民健康保険税	1,446,608 千円	17.38 %	総務費	80,885 千円	1.01 %
国庫支出金	1,528,798 千円	18.37 %	保険給付費	4,729,548 千円	59.19 %
療養給付費等交付金	284,884 千円	3.42 %	後期高齢者支援金等	872,580 千円	10.92 %
前期高齢者交付金	2,159,873 千円	25.96 %	前期高齢者納付金等	572 千円	0.01 %
県支出金	345,822 千円	4.16 %	老人保健拠出金	43 千円	0.00 %
共同事業交付金	1,623,439 千円	19.51 %	介護納付金	338,183 千円	4.23 %
一般会計繰入金	578,206 千円	6.95 %	共同事業拠出金	1,586,030 千円	19.85 %
基金繰入金	0 千円	0.00 %	保健事業費	68,035 千円	0.85 %
繰越金	295,803 千円	3.55 %	基金積立金	184,536 千円	2.31 %
その他収入	58,168 千円	0.70 %	諸支出金等	130,634 千円	1.63 %
合計	8,321,601 千円	100.0 %	合計	7,991,046 千円	100.0 %

歳入歳出差引額

330,555 千円

成果説明（実績内容）

4. 保険給付状況

(1). 保険給付の状況

	年度平均被 保険者数 A	区 分	件 数 ア	給 付 額 イ	被保険者1人当り 給付額 イ÷A	構成比
一 般 被保険者	15,350 人	療養給付費	173,941 件	3,859,078 千円	251,406 円	81.60%
		療 養 費	6,761 件	48,407 千円	3,154 円	1.02%
		高額療養費	8,564 件	531,217 千円	34,607 円	11.23%
		移 送 費	1 件	40 千円	3 円	0.00%
		給付額計		4,438,742 千円	289,169 円	93.85%
退 職 被保険者 等	925 人	療養給付費	11,494 件	222,917 千円	240,991 円	4.71%
		療 養 費	504 件	3,787 千円	4,094 円	0.08%
		高額療養費	281 件	35,027 千円	37,867 円	0.74%
		移 送 費	0 件	0 千円	0 円	0.00%
		給付額計		261,731 千円	282,952 円	5.53%
被保険者 計	16,275 人	出産育児一時金	35 件	14,759 千円	907 円	0.31%
		葬 祭 費	118 件	5,900 千円	363 円	0.13%
		審査支払手数料	206,297 件	8,416 千円	517 円	0.18%
		保 険 給 付 費 計		4,729,548 千円	290,602 円	100.0%

(2). 療養給付費における費用等の状況

種 別	内 訳	件 数 ア	日・回数 イ	費 用 額 ウ	1 件 当 り	日・回数当り	被保険者1人
					費 用 額 ウ÷ア	費 用 額 ウ÷イ	当り費用額 ウ÷A
一 般 被 保 険 者	入 院	4,063 件	70,248 日	2,012,629 千円	495,355 円	28,650 円	131,116 円
	入院外	118,290 件	176,068 日	2,421,704 千円	20,473 円	13,754 円	157,766 円
	歯 科	27,041 件	48,205 日	326,826 千円	12,086 円	6,780 円	21,292 円
	調 剤	38,927 件	46,935 枚	383,918 千円	9,863 円	8,180 円	25,011 円
	食事療養	3,820 件	182,798 回	122,719 千円	32,125 円	671 円	7,995 円
	訪問看護	74 件	248 日	3,688 千円	49,838 円	14,871 円	240 円
退 職 被 保 険 者 等	入 院	230 件	3,744 日	128,564 千円	558,974 円	34,339 円	138,988 円
	入院外	7,315 件	10,359 日	138,875 千円	18,985 円	13,406 円	150,135 円
	歯 科	1,874 件	3,295 日	21,932 千円	11,703 円	6,656 円	23,710 円
	調 剤	2,200 件	2,659 枚	21,903 千円	9,956 円	8,237 円	23,679 円
	食事療養	217 件	9,884 回	6,666 千円	30,719 円	674 円	7,206 円
	訪問看護	13 件	76 日	871 千円	67,000 円	11,461 円	942 円
被 保 険 者 計	入 院	4,293 件	73,992 日	2,141,193 千円	498,764 円	28,938 円	131,563 円
	入院外	125,605 件	186,427 日	2,560,579 千円	20,386 円	13,735 円	157,332 円
	歯 科	28,915 件	51,500 日	348,758 千円	12,061 円	6,772 円	21,429 円
	調 剤	41,127 件	49,594 枚	405,821 千円	9,868 円	8,183 円	24,935 円
	食事療養	4,037 件	192,682 回	129,385 千円	32,050 円	671 円	7,950 円
	訪問看護	87 件	324 日	4,559 千円	52,402 円	14,071 円	280 円

4 後期高齢者医療特別会計について

平成27年度主要施策の成果説明書

成果説明（実績内容）

○一般状況 （平成28年3月31日）

年度末人口	後期高齢者医療被保険者数	加入率
57,976 人	13,826 人	23.85 %

○保険料状況

保険料収納額			
現年度(特別徴収)分(千円)	現年度(普通徴収)分(千円)	滞納繰越分 (千円)	合 計(千円)
316,285	92,796	1,746	410,827

○経理状況

歳 入(千円)						合 計
科 目	保険料	手数料	他会計繰入金	その他収入	繰越金	
金 額	410,827	104	261,476	9,570	12,893	694,870
構成比	59.12 %	0.01 %	37.63 %	1.38 %	1.86 %	100 %

歳 出(千円)					合 計
科 目	一般管理費	徴収費	広域連合納付金	その他支出	
金 額	31,316	3,285	647,581	2,508	684,690
構成比	4.58 %	0.48 %	94.58 %	0.36 %	100 %

歳入歳出差引額(千円)	10,180
-------------	--------

5 介護保険特別会計について 平成27年度主要施策の成果説明書

成果説明（実績内容）

介護保険法の規定に基づき、市が保険者となり、被保険者が負担する保険料と国・県・市の公費負担を財源として、介護が必要となったときに、その状態に応じて必要となる介護サービスを、利用者の選択により、総合的に給付した。

1. 第1被保険者数(平成28年3月31日現在)

年 齢 区 分	被保険者数
65歳以上75歳未満	9,437人
75歳以上	13,749人
計	23,186人

2. 要介護・要支援認定申請件数(平成27年4月～平成28年3月)

区分	件数
新規申請	1,072件
更新申請	4,115件
変更申請	518件
計	5,705件

3. 要介護・要支援認定状況(平成28年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者(A)	440人	614人	1,071人	910人	686人	667人	793人	5,181人
65歳以上75歳未満	54人	59人	89人	70人	59人	45人	67人	443人
75歳以上	386人	555人	982人	840人	627人	622人	726人	4,738人
第2号被保険者(B)	4人	3人	21人	9人	10人	11人	16人	74人
計(A)+(B)	444人	617人	1,092人	919人	696人	678人	809人	5,255人

4. 保険料の賦課徴収状況(第1号被保険者)

(1) 所得段階区分別被保険者数(平成28年3月31日現在)

区分	被保険者数
第1段階 ・生活保護受給者、市民税世帯非課税で老齢福祉年金受給者等 ・市民税世帯非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	4,264人
第2段階 ・市民税世帯非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円以下の方	2,498人
第3段階 ・市民税世帯非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円を超える方	2,247人
第4段階 ・世帯内に市民税課税者がいるが、本人は非課税で、かつ課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	3,304人
第5段階 ・世帯内に市民税課税者がいるが、本人は非課税で、かつ課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超える方	3,990人
第6段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が120万円未満の方	3,402人
第7段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が190万円未満の方	2,030人
第8段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が290万円未満の方	880人
第9段階 ・市民税本人課税で、合計所得金額が290万円以上の方	571人
計	23,186人

(2) 保険料賦課徴収状況

区分	調定額(円)	収入済額(円)	収納率	
現年度分	特別徴収分	1,371,757,800円	1,371,757,800円	100.0%
	普通徴収分	115,129,100円	104,428,264円	90.7%
過年度分	滞納繰越分	27,212,130円	6,058,206円	22.3%
計	1,514,099,030円	1,482,244,270円	97.9%	

5. 保険給付の状況

保険給付総額は、7,709,387千円で、歳出総額の92.8%を占めている。
 昨年度の給付費総額7,812,882千円と比較して、額で103,495千円減少している。

(1) 保険給付額(平成27年4月～平成28年3月 審査分)

区 分	保険給付費	延べ受給者等	1人(件)当り給付費
介護・予防サービス等諸費			
居宅介護(予防)サービス給付費	2,975,758,642 円	33,441 人	88,985 円
介護(予防)地域密着型サービス給付費	821,515,987 円	3,853 人	213,214 円
施設介護サービス給付費	2,834,684,414 円	11,727 人	241,722 円
居宅介護(予防)福祉用具購入給付費	10,469,457 円	346 件	30,258 円
居宅介護(予防)住宅改修給付費	25,238,624 円	271 件	93,131 円
居宅介護(予防)サービス計画給付費	437,939,687 円	31,985 件	13,692 円
計	7,105,606,811 円		
高額介護サービス等諸費	150,896,364 円	15,309 件	9,856 円
特定入所者介護サービス等費	426,910,369 円	19,707 件	21,662 円
高額医療合算介護サービス等諸費	19,417,551 円	830 件	23,394 円
その他諸費(審査支払手数料)	6,556,800 円	109,280 件	
合 計	7,709,387,895 円		

(2) 介護サービス延べ受給者数(平成27年4月～平成28年3月 審査分)

区 分	居宅サービス受給者	地域密着型サービス受給者数	施設サービス受給者	合 計
第1号被保険者	32,916 人	3,805 人	11,601 人	48,322 人
第2号被保険者	525 人	48 人	126 人	699 人
計	33,441 人	3,853 人	11,727 人	49,021 人

6. 地域支援事業の状況

要支援・要介護状態になる前からの介護予防事業を推進するとともに、地域の高齢者やその家族等を支援するため、包括的支援・任意事業に取り組んだ。

(1) 介護予防事業

事業決算額 60,642,052 円

① 二次予防事業

要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められる65歳以上の者を対象として、要介護状態等となることを予防するための教室の開催や保健師等による訪問に取り組んだ。

ア. 二次予防対象者の把握状況

二次予防対象者把握数	1,277人
------------	--------

イ. 通所型介護予防事業

	事 業	開催数	二次者数	参加者数
市直営	お達者教室	7回	17人(実)	103人
	運動教室(器械使用)	180回	72人(実)	851人
委託	運動・栄養・口腔教室	30回	46人(実)	404人

ウ. 訪問型介護予防事業

	事 業	訪問回数	人数
市直営	市の保健師・栄養士が実施	16回	6人(実)

② 一次予防事業

地域の高齢者が介護予防に向けた取組を主体的に行えるよう各種教室を実施した。

ア. 介護予防普及啓発事業

	事 業	開催数	延べ人数
委託	介護予防教室(委託:社協・高千)	1,087回	14,197人
	介護予防教室(えんや)	272回	3,219人
	介護予防教室(元気トキめき)	144回	1,186人
	介護予防教室(スポーツ推進協議会)	22回	172人
	介護予防教室(スポーツ協会)	36回	187人
	エクサドン(太鼓)教室	13回	148人
直営	介護予防教室(栄養・運動・口腔)	7回	21人
	地区学習会	164回	1,879人
	機能訓練事業	43回	288人
	自主活動組織支援	67回	542人
	健康教育	274回	3,582人
	健康相談	104回	411人
	脳の健康教室	96回	924人
	介護予防教室	25回	700人
認知症予防教室	12回	128人	

一次・二次予防事業と合同開催

65歳以上のみ(健康推進室と合同開催)

イ. 地域介護予防活動支援事業

事業	開催数	延べ人数
サポーター養成教室	6回	152人
リーダー育成教室	1回	28人
脳の健康教室学習サポーター研修	6回	95人
EXADONサポーター育成講座	9回	107人

③介護保険ボランティアポイント制度事業

要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方がボランティア活動を通じて、健康増進と介護予防を図り、いきいきとした地域づくりを推進することを目的として実施した。

・介護保険ボランティアポイント制度	273人
-------------------	------

(2)包括的支援事業

事業決算額 99,151,018 円

ア. 地域包括支援センター運営事業

市内4か所に地域包括支援センターを設置し、各種相談を幅広く受け付け、高齢者等の支援を行った。

・介護予防ケアマネジメント	261件
・総合相談	1,189件
・権利擁護	114件
・包括的・継続的ケアマネジメント	182件

イ. 地域包括支援センター運営協議会

地域包括支援センターの適切な運営、公正かつ中立な性質の確保、その他センターの円滑な運営を図るため、運営協議会を設置している。

・地域包括支援センター運営協議会	3回開催
------------------	------

ウ. 地域包括ケア会議

高齢者の支援に係る課題について、地域包括支援センター及び関係する専門機関が、課題解決に向け連携して取り組むため、地域包括ケア会議を設置している。

・地域包括ケア会議	2回開催
-----------	------

エ. 認知症対策総合推進事業

認知症になっても住み慣れた地域で生活していくために、医療、介護等が連携するネットワークの構築を図った。

・物忘れ相談会(48回開催)	7人
・認知症カフェ(84回開催)	445人
・認知症サポーター養成講座(11回開催)	224人
・認知症講演会	6回開催

(3)任意事業

事業決算額 52,397,126 円

ア. 家族介護支援事業

要介護被保険者の状態の維持・改善を目的として、適切な介護知識及び技術の習得並びに外部サービスの適切な利用方法の習得等を内容とした教室を開催するとともに、介護者の負担減のために介護用品を支給した。

・家族介護教室(委託12回開催)	92人
・介護用品支給事業	1,105人

イ. 住宅改修支援事業

住宅改修費の支給申請に係る理由書を作成した場合の経費の助成を行った。

・住宅改修支援事業補助金	16件
--------------	-----

ウ. 成年後見制度利用支援事業

認知症などにより判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心して暮らせるようにするため、成年後見制度を円滑に利用できるように支援を行った。

・成年後見制度利用支援	32件
-------------	-----

エ. 配食サービス事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみ世帯又は身体障がい者で自立支援の観点からサービスの必要があると認められる方を対象にして、高齢者の食生活に配慮した食事を定期的に宅配するとともに安否確認を実施した。

・配食サービス	287人
---------	------

6 簡易水道特別会計について

平成27年度主要施策の成果説明書

3款 建設改良費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
1項 建設改良費 1目 建設改良費	統合簡易水道事業(西三川・真野南部地区)	西三川簡易水道及び真野南部簡易水道は、施設の老朽化が著しく、漏水に伴う断水が頻繁に発生しているため、浄水施設及び配水施設を更新し、水道水の安定供給を図った。 ○工事請負費 73,616,520円 西三川簡水送水管布設替(第1工区)工事ほか 3件	74,787,379
	基幹改良事業(静山笹川地区)	静山笹川簡易水道は、管路及び施設の老朽化が著しく、突発的な漏水事故で水道水の安定供給に支障が生じ、施設機能も修繕による保全が限界にきているため、老朽化した管路及び施設更新を行い、安全で安定した水道水の供給を図った。 ○工事請負費 65,957,200円 静山・笹川簡水導・送・配水管布設替工事ほか 1件	66,600,734
	簡易水道統合整備事業(両津地区)	両津地区における遠方監視の未整備及び施設の老朽化が著しい簡易水道について、統合後の適正かつ効率的な施設管理と緊急時即応体制を確立し、中央集中遠方監視システムの整備と老朽施設の更新を行い、安全で安定した水道水の供給を図った。 ○工事請負費 22,600,000円 両津地区簡水電気計装設備工事 1件	23,103,502
	簡易水道統合整備事業(相川地区)	相川地区における遠方監視の未整備及び施設の老朽化が著しい簡易水道について、統合後の適正かつ効率的な施設管理と緊急時即応体制を確立し、中央集中遠方監視システムの整備と老朽施設の更新を行い、安全で安定した水道水の供給を図った。 ○測量設計業務委託料 1,998,000円 相川地区簡水水道施設整備実施設計業務委託 1件 ○工事請負費 21,600,000円 相川地区簡水電気計装設備工事 1件	24,097,762
	簡易水道建設改良事業(市単独)	○工事請負費 28,519,560円 丸山・浜河内簡水県道関連・給水管布設替(浜河内工区)工事ほか 6件	28,519,560

5款 公債費

1項 公債費 1目 元金 2目 利子	○地方債現在高及び元利償還状況					
	(単位:千円)					
	平成26年度末 現在高	平成27年度 発行額	平成27年度元利償還額			平成27年度末 現在高
		元金	利子	計		
	4,463,764	132,400	230,872	90,115	320,987	4,365,292

7 下水道特別会計について

平成27年度主要施策の成果説明書

1款 下水道費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)
2項 下水道建設費 1目 下水道建設費	下水道建設事業	<p>下水道污水管渠整備により、清潔で快適な居住環境の創設とともに、河川等公共用水域の水質保全及び環境保全を図った。また、雨水管渠整備により市街地における浸水の防除を図り、安全・安心な街づくりを進めている。</p> <p><主な整備内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○委託料 24,696,792円 佐和田地区実施設計委託ほか 5件 ○工事請負費 523,670,896円 <ul style="list-style-type: none"> ・污水管渠工事 491,970,896円 両津地区污水管渠布設工事ほか 57件 ・雨水管渠工事 31,700,000円 真野地区雨水管渠布設工事ほか 1件 ○補償補填及び賠償金 11,648,411円 新穂地区水道管等移設補償費ほか 6件 	570,423,762
	(繰明)下水道建設事業	<ul style="list-style-type: none"> ○工事請負費 339,172,400円 <ul style="list-style-type: none"> ・污水管渠工事 264,471,160円 両津地区污水管渠布設工事ほか 11件 ・雨水管渠工事 74,701,240円 真野地区雨水管渠布設工事ほか 1件 	339,172,400

4款 公債費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）					
1項 公債費 1目 元金 2目 利子	○地方債現在高及び元利償還状況	(単位:千円)					
		平成26年度末 現在高	平成27年度 発行額	平成27年度元利償還額			平成27年度末 現在高
				元金	利子	計	
		22,664,685	408,300	1,092,205	464,938	1,557,143	21,980,780

8 歌代の里特別会計について

平成27年度主要施策の成果説明書

1款 特別養護老人ホーム費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																		
1項 施設費 1目 一般管理費	一般管理費	<p>老人福祉法の基本理念に基づき、入所者の人格を尊重し、明るく楽しく健康で生きがいを持って、家庭的な雰囲気の中で可能な限り自立した生活を送れるよう支援した。</p> <p>定員： 介護老人福祉施設 105人 短期入所生活介護施設 7人</p> <p>職員数：正規職員40人、臨時職員29人</p> <p><施設費> 99,029,497円</p> <p>○一般管理費 賃金、診療業務委託料、施設維持管理委託料等</p>	99,029,497																		
2項 介護サービス費 1目 介護サービス費	介護サービス費	<p><介護サービス費></p> <p>○介護サービス費 賄材料、介護消耗品、物品賃借料、光熱水費負担金等</p> <p>[年度末入所者数(平成28年3月末現在)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護老人福祉施設 計105人 <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度別人数</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護2</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>29人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>73人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平均介護度 4.7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短期入所生活介護施設 計7人 <table border="1"> <thead> <tr> <th>介護度別人数</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護3</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table> <p>平均介護度 4.4</p>	介護度別人数		要介護2	0人	要介護3	3人	要介護4	29人	要介護5	73人	介護度別人数		要介護3	1人	要介護4	2人	要介護5	4人	63,566,739
介護度別人数																					
要介護2	0人																				
要介護3	3人																				
要介護4	29人																				
要介護5	73人																				
介護度別人数																					
要介護3	1人																				
要介護4	2人																				
要介護5	4人																				

9 すこやか両津特別会計について

平成27年度主要施策の成果説明書

1款 介護老人保健施設費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）	決算額(円)																																												
1項 施設費 1目 一般管理費	一般管理費	<p>介護保険法に基づき、利用者の介護状況を把握し、医学的な管理のもと利用者個々の介護計画を作成して、利用者それぞれに合わせた援助を行った。</p> <p>定員 介護老人保健施設 90人 短期入所生活介護施設 9人 通所リハビリテーション 8人 職員数 66人（正規職員 33人、臨時職員 33人）</p> <p><施設費> 178,775,384円 ○一般管理費 臨時職員賃金、燃料費、光熱水費、施設維持管理費、負担金等</p>	178,775,384																																												
2項 介護サービス費 1目 介護サービス費	介護サービス費	<p><介護サービス費> 37,554,815円 ○介護サービス費 医薬材料、介護消耗品、物品賃借料、光熱水費負担金等</p> <p>☆年度末入所者数(平成28年3月末現在)</p> <p>○介護老人保健施設 計77人</p> <table border="0"> <tr> <td>・介護度別人数</td> <td>一般入所</td> <td>短期入所</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>要介護1</td> <td>8人</td> <td>2人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>15人</td> <td>1人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>18人</td> <td>2人</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>14人</td> <td>6人</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>9人</td> <td>2人</td> <td>11人</td> </tr> </table> <p>・平均介護度 3.08</p> <p>○短期入所生活介護施設 計9人</p> <table border="0"> <tr> <td>・介護度別人数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>7人</td> </tr> </table> <p>・平均介護度 4.78</p> <p>○通所リハビリテーション 計8人(介護予防通所リハ含)</p> <table border="0"> <tr> <td>要支援1</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要支援2</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>要介護1</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>0人</td> </tr> </table> <p>・平均介護度 1.07</p>	・介護度別人数	一般入所	短期入所	計	要介護1	8人	2人	10人	要介護2	15人	1人	16人	要介護3	18人	2人	20人	要介護4	14人	6人	20人	要介護5	9人	2人	11人	・介護度別人数		要介護4	2人	要介護5	7人	要支援1	0人	要支援2	1人	要介護1	5人	要介護2	2人	要介護3	0人	要介護4	0人	要介護5	0人	37,554,815
・介護度別人数	一般入所	短期入所	計																																												
要介護1	8人	2人	10人																																												
要介護2	15人	1人	16人																																												
要介護3	18人	2人	20人																																												
要介護4	14人	6人	20人																																												
要介護5	9人	2人	11人																																												
・介護度別人数																																															
要介護4	2人																																														
要介護5	7人																																														
要支援1	0人																																														
要支援2	1人																																														
要介護1	5人																																														
要介護2	2人																																														
要介護3	0人																																														
要介護4	0人																																														
要介護5	0人																																														

2款 公債費

項・目	事業名	成果説明（実績内容）				
1項 公債費 1目 元金 2目 利子	○地方債現在高及び元利償還状況 (単位:千円)					
	平成26年度末 現在高	平成27年度 発行額	平成27年度元利償還額			平成27年度末 現在高
	586,041	0	元金 60,204	利子 26,184	計 86,388	525,837